統合報告書 2025

INTEGRATED REPORT 2025

福祉樂団
FUKUSHI GAKUDAN

2024年度 事業報告
2024.04.01 – 2025.03.31

2025年度 事業計画
2025.04.01 – 2026.03.31

サツマイモの苗を運ぶスタッフと除草の準備をするロバオさん

すべての人の可能性を広げる

可能性の基盤は生活です。
持てる力を活用して生活を整えることは、こころと身体、社会とのつながりを整えます。
子ども、障害のある人、高齢者、さまざまな困難を抱えた人、そして職員や地域の人人、
すべての人の小さな声を大切にし、つながりをつくり、
可能性を最大に広げることが私たちの使命です。
日々の生活を整える実践から、30年後の社会を変えるアクションを生み出します。

民主的な社会に暮らす方法を学びたいのならば、オーケストラで演奏するのがよいだろう。
オーケストラで演奏すれば、自分が先導するときと追従するときがわかるようになるからだ。
他の人たちのために場所を残しながら、同時にまた自分自身の場所を主張することはいっこうにかまわない。

A.グゼリミアン編『バレンボイム／サイード　音楽と社会』（中野真紀子訳）から

当事者への思い

いつまでも自分らしく安心して生活したい。そんな思いに私たちは「ケア」を通して応えていきます。

- 当事者の最善の利益を追求します。
- 持てる力、健康な力を活用し高めるケアを実践します。
- 生活の視点で当事者をみつめ、社会でのつながりを大切にします。

社会への思い

私たちは、社会のなかで真価のある存在を目指します。そのため、地域と協働し、自然環境とともに歩む姿勢を忘れません。

- 社会福祉法人として公益的な事業をすすんで行います。
- 情報を公開し、透明性の高い経営を実践します。
- 嘘をつかず正義を希求し勇気をもって行動します。

職員への思い

よりよい福祉実践のためには、職員が安心して働ける環境と、成長できる機会が大切です。長期的な視点をもって人材育成に取り組みます。

- 広く社会で活躍できる人材を育成します。
- 職員の能力を活かし、「楽しい」ことを大切にします。
- 多様性を受け容れ、安心して働ける環境を整えます。

「杜の家くりもと」でおしぼりを丸める作業をする入居者と洗濯物をたたむ職員

数字で見る福祉楽団

法人について CORPORATION

創業

2001 年

福祉楽団は2001年12月6日に設立しました。拠点数は2025年度で10拠点になります。

事業活動収益（売上高）

29.2 億円

社会福祉法人の全国平均は6.0億円［※1］

全国約2万の社会福祉法人で売上高が10億円以上の法人は、13.0%になります。

職員数

526 名

原則としてすべての職員を雇用期間の定めのない職員（無期雇用）としています。

役員の平均年齢

44.4 歳

役員は理事8名（社内6名・社外2名）と監事2名の計10名で構成されています。

理事会の開催回数

14 回

理事会は毎月1回のペースで開催し、全ての業務執行の決定や理事の職務執行の監督を行います。

仕事について WORK

サービス利用者数

延べ **184,676** 名/年

高齢者、障害のある人、子どもなどのすべてのサービスにおける、日次単位の延べ利用者数です。

ベッドの稼働率

100.2 %

全国平均は92.0%［※2］

稼働率は経営上最重要指数の1つで、事業売上に直結します。「実利用者数÷定員数」で計算します。

施設での看取り割合

89.0 %（65名）

全国平均は11.6%［※3］

最期まで施設での生活が継続できるように支援し、終末期ケアに積極的に取り組んでいます。

生活困窮等の相談件数

延べ **14,964** 件/年

すべての拠点で、ワンストップで相談を受け付けています。

子ども食堂の利用者数

延べ **7,103** 人/年

4つの拠点で実施し、地域の子どもやひとり親、ひとり暮らしの高齢者などの多世代が利用しています。

※1「社会福祉法人の現況報告書等の集約結果（2024年度版）」（WAM NET）を参照　※2「2023年度 特別養護老人ホームの経営状況について」（独立行政法人福祉医療機構）から、定員規模100人以上の特別養護老人ホームの利用率を参照　※3「2023年度 人口動態調査」（厚生労働省）から、「死亡場所別にみた年次別死亡数」を参照

CONTENTS

06 2024年度事業報告
06 トップメッセージ
07 役員体制
08 トピックス
10 コーポレート・ガバナンス
11 財務情報
19 基礎データ
26 そのほかの報告事項
29 2025年度事業計画
30 中期経営計画
32 事業方針
34 事業計画
37 予算
38 福祉楽団について
38 施設概要
39 組織図
40 沿革
41 法人概要
42 ご寄附のお願い

表紙：実籾パークサイドの職員と入居者、近所の人、高校生などと集合写真

職員について STAFF

介護職員の平均年齢

34.7 歳

全国平均は48.4歳［※4］

年齢や勤続年数にかかわらず挑戦できる環境です。多くの若い職員が活躍しています。

介護福祉士の人数

125 名

介護職員の54.8%が介護福祉士です。ケアの質を向上させるために資格取得を支援しています。

外国籍職員の割合

10.3 %（54名）

インドネシア、ベトナム、フィリピン、中国の職員が働いています。

障害者の雇用率

5.86 %

民間企業の全国平均は2.41%［※5］

障害のある人も、ない人も一緒に働く職場づくりをすすめています。

65歳以上の職員数

42 名

何歳でも働けます。年齢にかかわらず、働く意欲を大切にします。働き方などをサポートします。

待遇について BENEFIT

年次有給休暇の取得率

82.1 %

全国平均は65.3%［※6］

法定の付与に加えて、入職日に3日間の年次有給休暇を付与しています。

育児休業の取得率

男性	女性
75.0 %	100.0 %

全国平均は男性30.1%、女性84.1%［※7］

取得者数は10名です。育児休業からの復職後もスムーズに働けるように支援しています。

研修費総額

2,821 万円/年

業務に必要なスキルの研修のほか、コンピテンシー（行動や思考の特性）の研修も充実させています。

職員能力開発支援金の支給状況

貸付金額	貸付人数
1,178 万円	72 名

資格取得にかかる費用を最大100万円貸与し、取得後3年間勤務すると返済を免除する制度です。

奨学金返還支援制度の利用状況

支援金引当必要額	申込人数
3,683 万円	23 名

5年間働いた職員に最大100万円、10年間働けばさらに100万円の奨学金を代理返還する制度です。

※4「令和5年度 介護労働実態調査」（介護労働安定センター）を参照　※5「令和6年 障害者雇用状況の集計結果」（厚生労働省）を参照　※6「令和6年 就労条件総合調査」（厚生労働省）における「年次有給休暇の取得状況」を参照　※7「令和5年度 雇用均等基本調査」（厚生労働省）における「育児・介護休業制度に関する事項」を参照

社会福祉法人 福祉楽団　統合報告書2025

編集方針　本報告書は、コンヴィヴィアル（Convivial）な社会の実現を目指す福祉楽団が、当法人とかかわる皆様とのコミュニケーションを深めることを目的に作成しています。「すべての人の可能性を広げる」をミッションとして取り組む事業や活動について説明しています。本報告書の作成にあたり、グローバル・レポーティング・イニシアティブ（Global Reporting Initiative、GRI）によるガイドライン「GRIスタンダード」を参照しています。

発行日　2025年7月1日　**発行人**　理事長 飯田大輔

社会福祉法人 福祉楽団
〒261-7112
千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1

TEL　043-307-2828
FAX　043-307-4848
E-Mail　info@gakudan.org
HP　https://gakudan.org/

FSC www.fsc.org ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C006414

この冊子は、森林管理協議会（Forest Stewardship Council®）が認証する適切に管理された森林からの原料を含むFSC®認証紙を使用しております。

REPORT

2024年度 事業報告

2024.04.01 – 2025.03.31

持続可能な地域社会に向けてアクションを加速させます

令和の米騒動が続いていますが、お米を育てるテマヒマや持続可能な農業を考えたとき、その価格が農家の所得にきちんとつながるのなら理解できます。我が国の食料自給率は38%という低い水準であり、もしも米の供給までおぼつかなくなるとしたら本当に危機的です。私は東京農業大学の出身ですが、有名な「大根おどり」の歌詞には「農大健児はすまないが お米の実る木がついている 昔も今も変わらない 人間喰わずに生きらりょか」とあります。最終的に食料をどう確保するのかというのは命を守るために絶対的に必要なことであると再認識させられています。食料がなければ「生存権」という言葉も絵にかいた餅です。

そもそも、農産物の価格が安いという議論と、ケアの報酬が安いという議論は重なるところがあります。両方とも、目先（短期）の価値だけで価格が決められており、市場の失敗が見て取れます。多面的な効用や、長期の時間軸でこれらの仕事を評価し、適正な価格となるように公的に補正させる必要があります。私たちも、農福連携をすすめたり、地域での福祉実践を豊かにし、100年後を見据えた地域社会づくりに少しでも貢献してゆきたいと考えています。

2025年3月には、千葉県習志野市に当法人で初めてとなる児童養護施設、看護小規模多機能を開設いたしました。すでに多くの子どもと高齢者が住まい、慣れない職員は元気な子どもに振り回されています。そうした中でも、習志野市の方々にはたいへん良くしていただいており感謝しております。

福祉楽団は、「すべての人の可能性を広げる」というミッションのもと、制度のスキマで困っている人にアプローチするとともに、地域の人や若者の可能性を最大にできるように具体的なアクションをはじめています。今後とも変わらぬ応援をいただきたくお願い申し上げます。

2025年7月
社会福祉法人福祉楽団
理事長　**飯田 大輔**

BOARD MEMBER 役員体制

飯田 大輔（いいだ だいすけ）（47）

理事長

理事会出席回数：14/14
理事在任年数：13年
役員報酬：有　**職制上の給与：**有
略歴：
2001年　当法人 入職
2003年　杜の家くりもと事業部 生活相談員
2008年　杜の家やしお事業部長・理事
2012年　常務理事
2017年　理事長（現任）
兼職（社外）：（株）恋する豚研究所 代表取締役、（株）日本農林耕社 代表取締役、（福）愛川舜寿会 理事

安部 明子（あべ あきこ）（49）

理事

理事会出席回数：14/14
理事在任年数：7年
役員報酬：有　**職制上の給与：**有
略歴：
2008年　当法人 入職
　　杜の家やしお事業部 介護職員
2016年　杜の家やしお事業部長
2018年　理事（現任）
2020年　杜の家なりた事業部長（現任）
兼職（社外）：無

石間 太朗（いしま たろう）（44）

理事

理事会出席回数：14/14
理事在任年数：8年
役員報酬：有　**職制上の給与：**有
略歴：
2009年　当法人 入職
　　杜の家やしお事業部 介護職員
2015年　地域ケアよしかわ事業部長
2017年　理事（現任）
2020年　杜の家やしお事業部長
兼職（社外）：無

岩田 直樹（いわた なおき）（42）

理事

理事会出席回数：14/14
理事在任年数：8年
役員報酬：有　**職制上の給与：**有
略歴：
2014年　当法人 入職
　　総務部 職員
2016年　経理部長
2017年　理事（現任）
2022年　コーポレート統括部長
2024年　総務部長 兼 経理部長
兼職（社外）：ケアコラボ（株）取締役

髙木 亜希子（たかぎ あきこ）（46）

理事　新任

理事会出席回数：—
理事在任年数：—
役員報酬：有　**職制上の給与：**有
略歴：
2009年　当法人 入職
　　杜の家くりもと事業部 生活相談員
2014年　杜の家くりもと事業部 相談援助課長
2017年　香取CCC事業部長
2025年　理事（現任）
　　実籾パークサイド事業部長（現任）
兼職（社外）：無

西本 知也（にしもと ともや）（40）

理事　新任

理事会出席回数：—
理事在任年数：—
役員報酬：有　**職制上の給与：**有
略歴：
2017年　当法人 入職
　　新事業推進部長（現任）
2025年　理事（現任）
兼職（社外）：無

馬場 拓也（ばば たくや）（49）

理事（社外）

理事会出席回数：13/14
理事在任年数：8年
役員報酬：有　**職制上の給与：**無
略歴：
2001年　ジョルジオアルマーニジャパン（株）入社
2010年　（福）愛川舜寿会 入職
2016年　同法人 常務理事
2017年　当法人 理事（現任）
2023年　（福）愛川舜寿会 理事長（現任）
兼職（社外）：（福）ゆうゆう 監事、ケアコラボ（株）取締役、（一社）日本医療福祉建築協会 理事

馬上 丈司（まがみ たけし）（41）

理事（社外）　新任

理事会出席回数：—
理事在任年数：—
役員報酬：有　**職制上の給与：**無
略歴：
2012年　千葉エコ・エネルギー（株）代表取締役（現任）
2014年　八千代市環境審議会 委員（現任）
2020年　（一社）日本PVプランナー協会 専務理事（現任）
2023年　（国研）国立環境研究所 客員研究員（現任）
2025年　当法人 理事（現任）
兼職（社外）：（一社）ソーラーシェアリング推進連盟 代表理事、（一社）太陽光発電事業者連盟 専務理事、（株）FARMIGO 取締役、（株）ONE DROP FARM 監査役、（株）つなぐファーム 監査役

星川 望（ほしかわ のぞむ）（42）

監事（非常勤）

理事会出席回数：14/14
監事在任年数：8年
役員報酬：有　**職制上の給与：**無
略歴：
2007年　税理士法人HOP 入所（現任）
2009年　税理士登録
2010年　行政書士登録
2017年　当法人 監事（現任）
2022年　行政書士法人HOP 設立 代表
兼職（社外）：（一社）成長企業研究会 理事、慶應義塾大学 非常勤講師

櫛田 啓（くしだ たすく）（43）

監事（非常勤）

理事会出席回数：14/14
監事在任年数：2年
役員報酬：有　**職制上の給与：**無
略歴：
2006年　（福）慈愛会 入職
2010年　（福）みねやま福祉会 入職
2015年　同法人 児童養護施設てらす峰夢 施設長（現任）
2023年　同法人 常務理事
2023年　当法人 監事（現任）
2025年　（福）みねやま福祉会 理事長（現任）
兼職（社外）：（特非）スマホ里親ドットネット 理事長

TOPICS トピックス

01 超複合型の福祉拠点「実籾パークサイド」を開設

2025年3月1日、千葉県習志野市に「実籾パークサイド」を開設しました。児童養護施設や、認知症グループホーム、看護小規模多機能型居宅介護などからなる超複合型の福祉拠点です。地域の人が気軽に立ち寄れる場所を目指しておりフェンスや塀はありません。児童養護施設は、子どもたちが安心して暮らせるように6人が「ふつうの一軒家」に住む形になっています。子どもから高齢者まで、世代と制度を越えていく福祉を実現してまいります。

「実籾パークサイド」の全景。中央の8棟が子どもの住まいとなる

02 「OUR KIDS 基金」に364名が寄附 キントーンバスケットコートが完成

こけら落としの試合は、県立実籾高校VS市立習志野高校

「OUR KIDS 基金」は、子どもたちの「当たり前の暮らし」を実現することを目的に創設し寄附募集を行っています。学習塾やスマホ代、部活のユニフォームや、留学や旅行の費用など、国の制度では実現が難しいところを、企業や個人の皆さまからの寄附で実現したいと考えています。2025年度からは、実際にさまざまな用途で使われていくことになります。サイボウズ株式会社さんがバスケットボールコートのネーミングライツを取得してくれて、「キントーンバスケットコート」と命名されました。毎日、子どもたちが遊びにきています。子どもが育つのに長い時間がかかります。幅広い方々に継続的なご寄附をお願いしてまいります。

03 家族とともに考える“より良いケア” 大掃除イベント開催

2025年3月15日、「杜の家なりた」で、入居者ご家族と職員が協働して、『大掃除イベント』を開催しました。27組44名のご家族が参加し、居室だけでなく、窓のサッシや家具の裏側まで丁寧に掃除。ご家族と職員が交流を深めふだんはできない話をする良い機会になりました。大掃除の後は交流会を開催し、食事を囲みながら会話が弾み、ご家族同士の新たなつながりも生まれていました。小さな実践ですが、こうした交流を持ちながら介護実践ができると職員にとっても良い刺激になります。ご本人やご家族とともにケアを考えていけるよう取り組みをすすめます。

ご家族と職員が一緒に掃除をすることで自然な交流が生まれる

04 個人情報の保護や輸血拒否事例への対応など 3つの新ポリシーを策定

「捜査機関への情報提供に関する対応ポリシー」はこちらでご覧いただけます

利用者の権利を守り、福祉実践の質を担保するため、3つのポリシーを新たに策定しました。「捜査機関への情報提供に関する対応ポリシー」では、利用者のプライバシー保護を前提に、警察などの捜査機関から情報照会があった場合の対応方針です。「医療行為に関する対応ポリシー」では、生命の保護と、科学的な根拠に基づいた合理的な医療行為が適切に実施されるよう輸血拒否事例などへの対応を示しています。「業務における写真及び動画の取り扱いに関するガイドライン」では、写真や動画を撮影するときの基準と、その写真等のセンシティブレベルを定めることにより、適切な取り扱いができるようにするためのものです。

05 全国、世界の先進事例を知る研修

全国各地、世界の先進事例を知り、福祉実践に生かすため、視察型研修を積極的に実施しました。宮城県の「ライフの学校」へは8名が訪問し、共生社会のあり方を実感しました。福岡県の「抱樸」へは6名が訪問し、ホームレス支援の現場や、奥田知志代表から活動の方針などを聞きました。インド・ケララ州へは3名が訪問し、地域ボランティア活動の展開方法などを学んできました。これら他社の施設見学などは年間14回実施されています。視野を広く持ち、具体的な実践につなげていくことの大切さを職員に伝え、豊かな実践ができる人材育成をすすめます。

インド・ケララ州の緩和ケア病院で、壁に描かれた歴史の説明を聞いているところ

06 介護報酬改定 年間4,090万円を全額処遇改善に

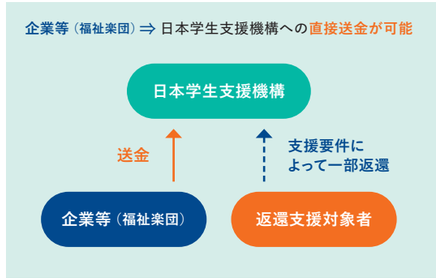
資格手当	介護福祉士	月額 25,700円 → 30,840円
	保育士	月額 10,280円 → 17,133円
	社会福祉士	月額 5,140円 → 8,567円
管理職手当	課長級	月額 4,000 ～ 8,000円の増額
	ユニットリーダー級	月額 4,000 ～ 6,000円の増額
住宅手当	30歳未満の職員の手当上限	月額 25,000円 → 30,000円
夜勤手当	夜勤1回	6,000円 → 7,000円

「処遇改善の基本方針と検討結果」はこちらからご覧いただけます

2024年4月の介護報酬改定により、年間約4,090万円の増収となりました。その全額を職員の処遇改善に充てております。労働者代表と意見交換を重ね、「同業他社より高水準」「納得感」「成長支援」を軸に12項目の改善策を策定。ベースアップのほか、介護福祉士の資格手当の引き上げ、「リフレッシュ休暇」は取得可能年数を拡大しました。さらに、研修予算も年間500万円増額しています。これらが福祉実践の質の向上につながっているかを確認するため、第三者評価を受審し、現場へのフィードバックも行います。今後も職員の処遇改善をすすめてまいります。

07 千葉と埼玉では第1号「奨学金代理返還制度」の創設

千葉県と埼玉県の社会福祉法人としては初めて日本学生支援機構の「奨学金代理返還制度」を導入しました。新規学卒者を主な対象とし、入職して5年勤務したら最大100万円、10年勤務したらさらに最大100万円を代理返還し、合計最大200万円を法人が代理返還する制度です。奨学金の負債は高額になっている傾向があります。経済的な負担や余裕のなさから、能力開発に限界を感じることがないようにこの制度を創設しました。長期的なキャリア形成を支援し、安心して働ける職場環境づくりをすすめてまいります。



貸与奨学金を受けていた職員に対し、福祉楽団が機構に直接送金することで支援する

08 食品リサイクル・ループの構築をすすめています

マックスバリュ関東では17店舗で「恋する豚研究所」を販売している

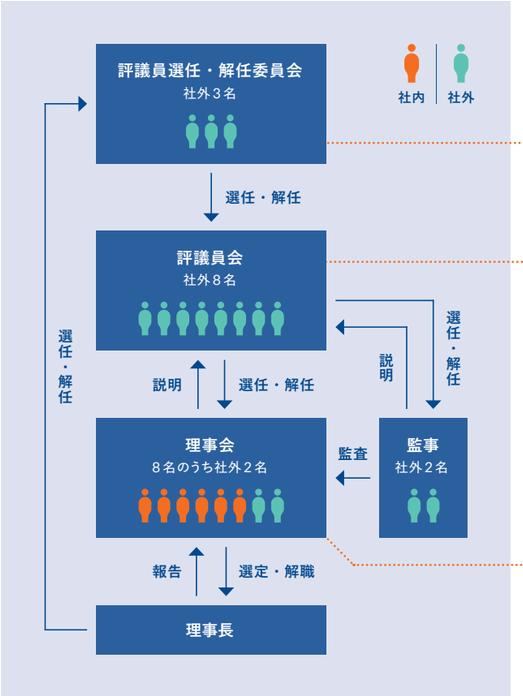
スーパーマーケットなどから排出される食品残さを回収し、家畜飼料をつくり、その餌で豚を育てて、そのスーパーマーケットで販売する取り組みをすすめています。2024年9月に、「恋する豚研究所」の農場を含めた「再生利用事業計画（食品リサイクル・ループ）」が、農林水産省、環境省、経済産業省の大臣認定を新たに取得しております。今後も、環境に負荷の少ない農業が推進できるよう、小売店に提案型の営業を行ってまいります。

CORPORATE GOVERNANCE コーポレート・ガバナンス

■ コーポレート・ガバナンスの基本的な考え方

当法人は、持続的な成長と事業活動の社会的価値の向上を重要な価値としております。その実現のためには、ご利用者、取引先、地域社会、職員などと良好な関係を築くとともに、最善の福祉実践をしていくことが重要と考え、コーポレート・ガバナンスの充実に取り組んでいます。

■ コーポレート・ガバナンス体制



評議員選任・解任委員会 ｜ 2024年度 開催なし

評議員選任・解任委員会は、評議員の選任及び解任を審議することを目的に「外部委員が参加する機関」として設置するよう法令により定められています。当法人では、外部委員3名で構成され、独立性を確保しております。2024年度は評議員選任・解任委員会は開催しておりません。

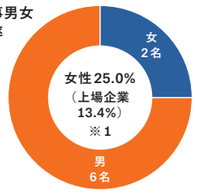
評議員会 ｜ 2024年度 開催1回

評議員会は、「社会福祉法人の適正な運営に必要な識見を有する者」のうちから選任することと法で定められており、当法人では8名の評議員により構成されています。評議員会は、前年度の事業報告を受けるほか、決算の承認、役員等の選任・解任、定款変更といった重要な事項について審議し、決議するといった、事後的に法人運営を監督する機関として位置付けられています。

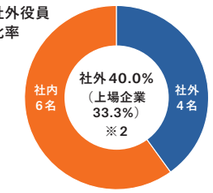
理事会 ｜ 2024年度 開催14回

理事会は、福祉事業の経営について豊富な経験と知見を有する者、企業経営について専門知識を有する税理士を含む10名で構成されています。また、理事会の3分の1以上が独立性の高い社外理事2名と監事2名で構成され、客観的な視点から経営の透明性・健全性を確保しています。理事会は、毎月1回のペースで開催し、全ての業務執行の決定や理事の職務執行の監督を行います。

理事男女比率



社外役員比率



※1 女性役員情報サイト（内閣府男女共同参画局）のプライム市場・上場企業の女性割合を参照している　※2「コーポレートガバナンス・コード」において、プライム市場上場企業の独立社外取締役の選任は3分の1以上とされている

■ 理事会の構成

各理事及び各監事の有するスキル及び期待する専門性等は、次のとおりです。

氏名	地位	企業経営	安全・CS	人事・組織	財務・会計ガバナンス	事業変革	ICT・DX
飯田 大輔	理事	●		●		●	
石間 太朗	理事		●	●		●	
安部 明子	理事		●	●	●		
髙木 亜希子	理事		●	●		●	
岩田 直樹	理事			●	●		●
西本 知也	理事	●		●		●	
馬場 拓也	社外理事	●		●			●
馬上 丈司	社外理事	●			●	●	
星川 望	監事				●	●	
櫛田 啓	監事		●	●			

■ 役員報酬

理事および監事の報酬は、2017年3月23日の評議員会で制定した役員等報酬規程に基づき、理事会および監事の協議を経て、2025年6月15日の定時評議員会で決議されています。

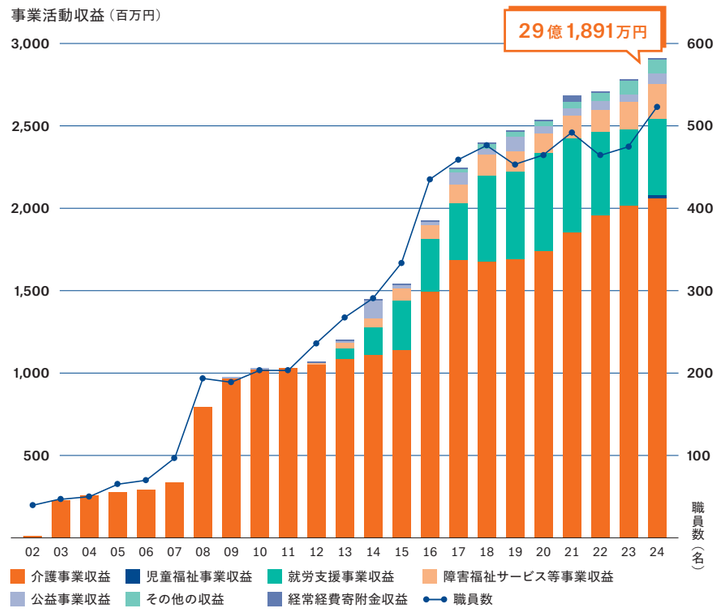
区分	人数	報酬等の総額	内訳				
			基本報酬	職制上の給与	業績連動報酬	特別報酬	法人貸与の車両
理事（社内）	6名	6,350万円	2,366万円	3,984万円	—	—	4台
理事（社外）	2名	182万円	182万円	—	—	—	—
監事	2名	196万円	196万円	—	—	—	—
合計	10名	6,728万円	2,744万円	3,984万円	—	—	4台

FINANCIAL INFORMATION 財務情報

財務ハイライト

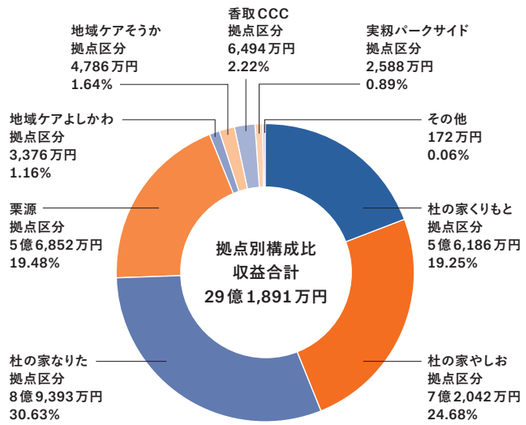
- ▶ サービス活動収益（売上高）は、前期比4.57%増の29億1,891万円となりました。
- ▶ 杜の家くりもと拠点区分は通所サービスの稼働が堅調に推移し、増収増益となっています。
- ▶ 地域ケアよしかわ拠点区分は訪問時間数を伸ばし、経常黒字化を達成しました。
- ▶ 実籾パークサイド拠点区分は開設の遅れなどから1億1,979万円の赤字となりました。
- ▶ コストプッシュインフレが続いており全体の経費率が増加しています。

事業活動収益と職員数

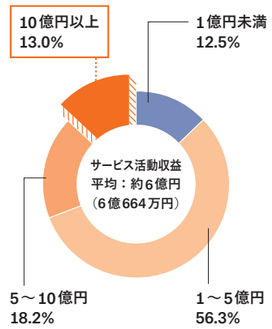


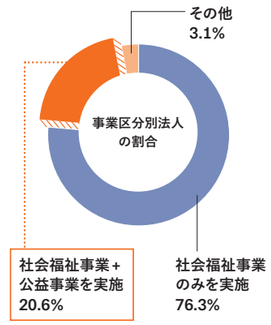
※2012年度から新会計基準

収益内訳

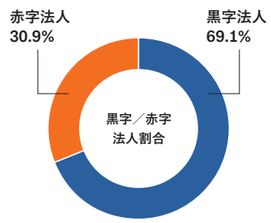


全国の社会福祉法人の統計





「社会福祉法人の現況報告書等の集約結果（2024年度版）」（WAM NET）
n=20,575法人



「2023年度社会福祉法人の経営状況について」（独立行政法人福祉医療機構）
n=7,433法人

資金収支計算書（キャッシュフロー計算書）

（自）2024年4月1日　（至）2025年3月31日

（単位：円）

勘定科目			金額
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	2,072,106,794
		児童福祉事業収入	21,801,762
		就労支援事業収入	468,568,081
		障害福祉サービス等事業収入	209,003,593
		公益事業収入	61,511,485
		経常経費寄附金収入	1,224,661
		受取利息配当金収入	372,386
		その他の収入	146,813,941
		事業活動収入計（1）	2,981,402,703
	支出	人件費支出	1,601,035,245
		事業費支出	327,655,480
		事務費支出	289,550,691
		就労支援事業支出	459,433,009
		支払利息支出	27,865,009
		その他の支出	8,346,759
		事業活動支出計（2）	2,713,886,193
	事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）		267,516,510
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	497,176,000
		施設整備等寄附金収入	77,590,723
		設備資金借入金収入	1,405,200,000
		固定資産売却収入	1,459,479,200
		施設整備等収入計（4）	3,439,445,923
	支出	設備資金借入金元金償還支出	183,454,000
		固定資産取得支出	2,238,525,916
		ファイナンス・リース債務の返済支出	4,546,237
		施設整備等支出計（5）	2,426,526,153
	施設整備等資金収支差額（6）=（4）-（5）		1,012,919,770
その他の活動による収支	収入	長期貸付金回収収入	6,814,438
		その他の活動による収入	83,607,540
		その他の活動収入計（7）	90,421,978
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	54,481,000
		長期貸付金支出	3,730,760
		積立資産支出	133,590,723
		その他の活動による支出	9,206,303
		その他の活動支出計（8）	201,008,786
	その他の活動資金収支差額（9）=（7）-（8）		▲ 110,586,808
予備費支出（10）			—
当期資金収支差額合計（11）=（3）+（6）+（9）-（10）			1,169,849,472
前期末支払資金残高（12）			707,129,464
当期末支払資金残高（11）+（12）			1,876,978,936

事業活動計算書（損益計算書）

（自）2024年4月1日　（至）2025年3月31日

（単位：円）

勘定科目			金額
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	2,072,106,794
		児童福祉事業収益	21,801,762
		就労支援事業収益	468,568,081
		障害福祉サービス等事業収益	209,003,593
		公益事業収益	61,511,485
		経常経費寄附金収益	1,224,661
		その他の収益	84,699,141
		サービス活動収益計（1）	2,918,915,517
	費用	人件費	1,601,035,245
		事業費	327,655,480
		事務費	294,050,691
		就労支援事業費用	481,473,574
		減価償却費	205,450,810
		国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 55,309,640
		サービス活動費用計（2）	2,854,356,160
	サービス活動増減差額（3）=（1）-（2）		64,559,357
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	372,386
		その他のサービス活動外収益	62,114,800
		サービス活動外収益計（4）	62,487,186
	費用	支払利息	27,865,009
		その他のサービス活動外費用	8,346,759
		サービス活動外費用計（5）	36,211,768
	サービス活動外増減差額（6）=（4）-（5）		26,275,418
経常増減差額（7）=（3）+（6）			90,834,775
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	497,176,000
		施設整備等寄附金収益	77,590,723
		その他の特別収益	80,000,000
		特別収益計（8）	654,766,723
	費用	基本金組入額	55,914,874
		固定資産売却損・処分損	265,910
		国庫補助金等特別積立金積立額	497,176,000
		その他の特別損失	6,006,403
		特別費用計（9）	559,363,187
	特別増減差額（10）=（8）-（9）		95,403,536
当期活動増減差額（11）=（7）+（10）			186,238,311
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（12）		1,094,783,051
	当期末繰越活動増減差額（13）=（11）+（12）		1,281,021,362
	基本金取崩額（14）		0
	その他の積立金取崩額（15）		0
	その他の積立金積立額（16）		133,590,723
	次期繰越活動増減差額（17）=（13）+（14）+（15）-（16）		1,147,430,639

貸借対照表

2025年3月31日現在

（単位：円）

資産の部		負債の部	
流動資産	2,490,465,004	流動負債	1,760,477,914
現金預金	1,842,440,874	短期運営資金借入金	30,000,000
事業未収金	469,936,421	事業未払金	195,764,010
未収金	33,217,085	その他の未払金	362,671,053
未収補助金	107,752,219	1年以内返済予定設備資金借入金	1,115,784,000
貯蔵品	11,114,332	1年以内返済予定長期運営資金借入金	35,917,000
商品・製品	4,321,620	1年以内返済予定リース債務	3,971,564
仕掛品	1,936,550	預り金	394,411
原材料	2,422,548	職員預り金	15,270,735
立替金	2,997,810	前受金	705,141
前払費用	14,325,545		
固定資産	6,026,907,644	固定負債	3,828,436,071
基本財産	4,876,427,664	設備資金借入金	3,672,079,000
土地	601,224,833	長期運営資金借入金	141,584,000
建物	4,275,202,831	リース債務	6,148,431
その他の固定資産	1,150,479,980	奨学金返還支援引当金	4,500,000
土地	25,290,675	敷金・保証金等預り金	4,124,640
建物	589,016,896	負債の部合計	5,588,913,985
構築物	10,670,654	**純資産の部**	
機械及び装置	63,683,821	基本金	135,373,874
車輌運搬具	2	第1号基本金	91,324,874
器具及び備品	147,112,810	第3号基本金	44,049,000
建設仮勘定	71,295,590	国庫補助金等特別積立金	1,453,762,216
有形リース資産	8,730,915	その他の積立金	191,891,934
権利	3,743,171	設備整備等積立金	80,000,000
ソフトウェア	3,184,146	OUR KIDS基金積立金	111,891,934
無形リース資産	1,389,086	次期繰越活動増減差額	1,147,430,639
投資有価証券	2,670,000	（うち当期活動増減差額）	186,238,311
長期貸付金	11,784,088		
OUR KIDS基金積立資産	111,891,934		
設備整備等積立資産	80,000,000		
差入保証金	19,984,822		
長期前払費用	11,370		
その他の固定資産	20,000	純資産の部合計	2,928,458,663
資産の部合計	8,517,372,648	負債及び純資産の部合計	8,517,372,648

借入金期末残高（借入先別）

2025年3月31日現在

（単位：円）

借入先	設備資金借入金	長期運営資金	短期運営資金	合計
独立行政法人福祉医療機構	2,291,665,000	120,000,000	0	2,411,665,000
京葉銀行	2,097,953,000	0	0	2,097,953,000
銚子商工信用組合	272,696,000	0	0	272,696,000
埼玉りそな銀行	97,909,000	0	0	97,909,000
佐原信用金庫	27,640,000	0	30,000,000	57,640,000
三井住友銀行	0	37,505,000	0	37,505,000
きらぼし銀行	0	14,181,000	0	14,181,000
みずほ銀行	0	5,815,000	0	5,815,000
合計	4,787,863,000	177,501,000	30,000,000	4,995,364,000

主要な経営指標

経営指標	算式	参考指標［※1］	法人全体	杜の家くりもと	杜の家やしお	杜の家なりた	栗源	地域ケアよしかわ	地域ケアそうか	香取CCC	実籾パークサイド
収益性											
サービス活動増減差額率	サービス活動増減差額 ÷ サービス活動収益計	1.55%	2.21%	8.48%	18.17%	19.96%	1.69%	11.75%	▲7.29%	11.95%	▲462.87%
経常増減差額率	経常増減差額 ÷ サービス活動収益計	2.00%	3.11%	8.58%	18.04%	19.39%	2.55%	9.61%	▲8.15%	12.64%	▲360.86%
当期活動増減差額率	当期活動増減差額 ÷ サービス活動収益計	—	6.38%	2.35%	9.68%	8.28%	2.55%	9.61%	▲8.15%	12.64%	▲240.01%
短期安定性											
流動比率	流動資産 ÷ 流動負債	318.0%	141.5%	631.4%	334.9%	242.8%	34.7%	52.8%	61.7%	118.7%	114.5%
現金預金対事業活動支出比率	現金預金 ÷（事業活動支出計÷12）	4.1か月	8.1か月	0.7か月	1.9か月	0.4か月	0.9か月	5.0か月	6.6か月	3.9か月	114.3か月
長期継続性											
固定長期適合率	固定資産 ÷（純資産 ＋ 固定負債）	82.8%	89.2%	70.0%	77.8%	86.4%	257.4%	▲6.5%	▲101.8%	24.8%	91.6%
借入金比率	借入金残高合計［※2］ ÷ 総資産	16.4%	58.8%	25.2%	16.6%	72.0%	48.1%	0.8%	17.6%	—	74.7%
資金繰り											
債務償還年数	借入金残高合計［※2］ ÷ 事業活動資金収支差額	5.0年	18.7年	3.5年	1.3年	5.8年	6.4年	0.0年	▲3.3年	—	▲32.5年
EBITDA有利子負債倍率	（借入金残高合計［※2］ -現金預金）÷ EBITDA［※3］	—	12.0倍	3.2倍	0.8倍	5.5倍	10.3倍	▲3.5倍	8.6倍	▲2.2倍	▲16.9倍
合理性											
人件費比率	人件費 ÷ サービス活動収益計	66.9%	54.9%	62.2%	55.9%	55.2%	11.0%	72.5%	82.4%	68.7%	248.4%
経費比率	（事業費＋事務費） ÷ サービス活動収益計	—	21.3%	23.9%	19.2%	18.1%	2.8%	14.7%	21.7%	18.8%	291.2%
事業費比率	事業費 ÷ サービス活動収益計	15.0%	11.2%	15.8%	12.4%	11.1%	1.5%	5.2%	4.4%	5.2%	130.7%
事務費比率	事務費 ÷ サービス活動収益計	10.5%	10.1%	8.1%	6.8%	7.0%	1.3%	9.5%	17.3%	13.6%	160.5%
支払利息率	支払利息 ÷ サービス活動収益計	0.3%	0.7%	0.1%	0.7%	1.0%	0.4%	—	0.1%	—	17.7%
減価償却費率	減価償却費 ÷ サービス活動収益計	6.8%	7.0%	8.8%	9.0%	7.7%	1.5%	1.4%	3.2%	0.6%	30.2%

※1｜「社会福祉法人の現況報告書等の集約結果（2024年度版）」（WAM NET）　※2｜借入金残高合計 = 短期運営資金借入金＋1年以内返済予定設備資金借入金＋1年以内返済予定長期運営資金借入金＋1年以内返済予定リース債務＋設備資金借入金＋長期運営資金借入金＋リース債務　※3｜EBITDA = 経常増減差額＋支払利息＋減価償却費＋国庫補助金等特別積立金取崩額［マイナス値］

事業の経過およびその成果

当会計年度の経済状況は、消費者物価指数は、2020年を100として109.5となり、前年度比3.0%上昇しているほか、原材料費、エネルギー費、介護用品費等のコスト上昇が続いています。また、企業の倒産件数は11年ぶりに1万件を超えているほか、2024年度の有効求人倍率は低下し、2025年3月の新規求人（原数値）は前年同月と比較すると3.0%減となっております。「医療・福祉」の求人数も減少しています。最低賃金は2024年10月から、埼玉県1,078円、千葉県で1,076円となり、プラス4.9%の改定となっております。

65歳となる人は1960年生まれ、75歳は1950年生まれとなり、介護ニーズは戦後世代にシフトし、そのニーズは多様化しています。物価高騰による生活困窮や、経済格差の拡大が危惧され、人口減少がすすむ地域と都市部での事業環境の違いを認識しながら、それぞれの地域や対象者に必要な福祉事業を迅速に展開することが求められています。

2024年4月からの介護報酬改定では全体でプラス改定となっておりますが、物価の上昇や、2024年4月からの介護職員等の処遇改善をすすめた結果、実質的にはマイナス改定となっていると判断しております。

このような状況のなか「すべての人の可能性を広げる」活動を着実に展開し、多様化、複雑化する福祉ニーズに対応し、断らない相談、制度のスキマをフォローする実践を重ねてまいりました。時代の変化に対応し、強固な経営基盤を構築するため、具体的には①規模を活かした介護用品等の一括仕入れ、調達体制の構築、②コスト適正化のため人事、経理、総務などバックオフィス部門の集約による共通業務の効率化、③清掃やリネン交換など標準化しやすい業務の実施方法の見直しや、情報共有の迅速化など、取り組みを進めております。

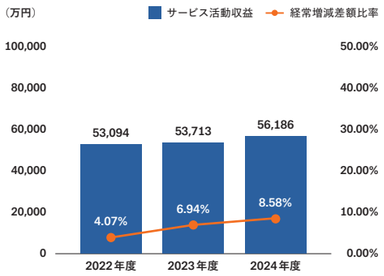
特別養護老人ホーム（特養）では、感染性胃腸炎が発生するなどして利用を一時制限したことなどからすべての特養でベッド稼働率が低下しましたが、病歴などから他の施設で入所を断られたケースの対応や、埼玉県八潮市の道路陥没事故現場周辺の避難区域の高齢者の受け入れを行っております。夏祭りでは3特養とも、地域の方に多く参加していただき、コロナパンデミック前の規模での開催となりました。就労継続支援では、A型、B型ともに利用者数が増加し、利用者の生活の質の向上にむけた取り組みとして社会福祉法人南高愛隣会が開発した「暮らしのルールブック」の定期的な勉強会を始めております。保育所では、一時利用の児童を積極的に受け入れるなど、「地域枠」の定員を増やし、地域の子育てを支援しています。

当会計年度においては2025年3月に「実籾パークサイド」（千葉県習志野市）を創設しました。児童養護施設や一時保護専用施設などの「実籾パークサイドハウス」と、認知症グループホーム、看護小規模多機能などの「実籾パークサイドテラス」があります。社会的な必要性が高く、より多様な福祉ニーズに応えるための基盤として稼働をはじめています。「実籾パークサイド」は、当初計画では2024年10月に開設する予定でしたが、建設工事中の墜落事故や、工程管理の甘さがあり、施設開設が2025年3月にずれ込みました。これにより、サービス活動収益（売上高）は、1か月分の2,588万円にとどまったほか、採用していた人員が「手余り状態」となり、サービス活動増減差額（営業利益）は▲1億1,979万円となりました。

介護職員等の処遇改善は積極的にすすめており、フルタイム勤務者の2022年1月から12月の年間給与額（賞与を含む）を100とした場合、2024年1月から12月の年間給与額（賞与を含む）は106.57となっております。介護福祉士の資格手当を月額相当3万円超にしたことや、管理職手当、住宅手当、夜勤手当などを引き上げています。また、新たに「奨学金代理返還制度」を創設し、入職5年で最大100万円、10年でさらに最大100万円の代理返還を行うため、本会計年度から引当金を計上しています。事業費と事務費の経費は、食材費やガソリン価格の値上がりにより、増加となっております。

これらの結果、法人全体のサービス活動増減差額（営業利益）は、前期比3.77%減の6,456万円（営業利益率2.21%）、経常増減差額（経常利益）は、前期比2.31%減の9,083万円（経常利益率3.11%）となりました。特別増減は、児童養護施設及び、認知症グループホーム等の施設整備補助金4億9,717万円、社会的養護の子どもの生活を支援する「OUR KIDS基金」への寄附金7,759万円などを計上しております。当期活動増減差額（最終利益）は、前期比0.47%減の1億8,623万円（最終利益率6.38%）となりました。

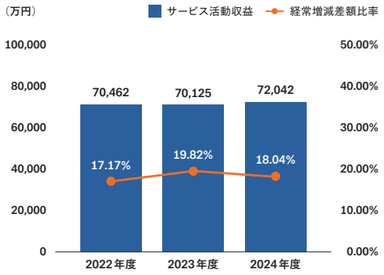
杜の家くりもと拠点区分



増収増益
人口減少地域でアウトリーチと地域活動を積極的に展開していく

当拠点区分のサービス活動収益（売上高）は、前年比4.60％増の５億6,186万円となりました。特別養護老人ホームとショートステイ等のベッド稼働率は0.03％減だったものの、通期で101.21％となりました。通所介護は、積極的なアウトリーチが奏功し稼働率が6.44％上昇しました。居宅介護支援の件数は増えているものの複雑、複合的な課題解決、伴走支援になることが求められています。「ごはんの日」や「杜バス」などの地域活動を積極的に展開することで地域との接点を増やしていくことが必要になっています。保育所は、人口減少の地域で特性のある保育を実践することが持続可能な地域社会につながります。経常増減差額（経常利益）は前期比1.63％増となりました。

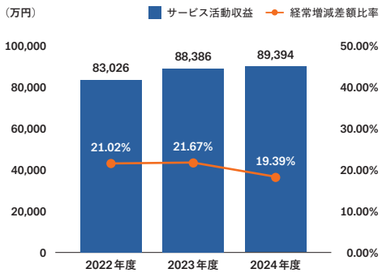
杜の家やしお拠点区分



増収減益
ケアの質の低下が懸念　現場とのコミュニケーションをとり迅速に行動する

当拠点区分のサービス活動収益（売上高）は、前年比2.73％増の７億2,042万円となりました。特別養護老人ホームとショートステイのベッド稼働率は前期比0.74％減となりました。他拠点と比較すると終末期ケアの人数が少なく、医療廃棄物の量や紙おむつの使用量が多くなっており、ケアのアセスメントや実施方法が適切かどうか検証をすすめています。居宅介護支援の体制充実をすすめることが必要であると認識しており、地域の人に向けた「だれでも食堂」を継続して実施しています。ミドル級の人材育成ができていないこと、現場に納得感のあるマネジメント層の迅速な行動ができていないことが課題です。経常増減差額（経常利益）は前期比1.78％減となりました。

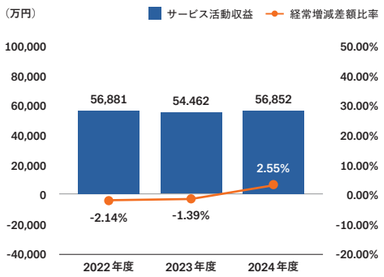
杜の家なりた拠点区分



増収減益
人材の定着が課題　科学的なマネジメントが必要

当拠点区分のサービス活動収益（売上高）は、前期比1.14％増の８億9,393万円となりました。特別養護老人ホームとショートステイのベッド稼働率は前期比2.24％減、通所介護の稼働率は前期比5.12％減となりました。放課後等デイサービスは、予約管理の改善が奏功し、稼働率は前期比15.26％増、訪問介護もサービス提供時間数を伸ばしました。地域活動の「ごはんの日」の実施体制や、アウトリーチ活動に課題があります。フルタイム職員の離職率は15.5％で、改善してはいるものの、福祉楽団の他拠点の中では高い状態が続いていますので、人によらず科学的なマネジメントを実践することが求められます。経常増減差額（経常利益）は2.28％減となりました。

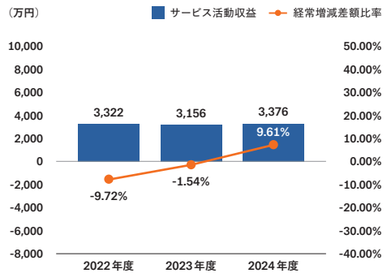
栗源拠点区分



［恋豚事業］値上げ対応で売上苦戦　客単価UPと販路拡大を着実にすすめる
［農林事業］黒字転換できず　製品単価をUPし就労Ｂの利用者を増やす

当拠点区分のサービス活動収益（売上高）は、前期比4.39％増の５億6,852万円となりました。「恋する豚研究所」事業の精肉の卸売部門は、値上げの影響などから販売数が一時落ち込みましたが、期末にかけて販売数が回復し、売上は前期比0.21％増となりました。食堂部門の売上は前期比0.54％増、客数5.34％減、客単価7.01％増となりました。美味しい食事と良いサービスを提供し客単価を上げていく戦略をすすめます。農林事業部は、サツマイモの耕作面積が2.0haとなっており、就労Ｂ型の利用者の増、農作物の販売単価が上昇し、赤字額は大幅に圧縮されたものの黒字転換できず経常増減差額は▲51万円となりました。営農面積を拡大し農業収入を増やし、就労Ｂの利用者を増やす必要があります。多様な背景を持つ職員、利用者の雇用拡大をすすめます。

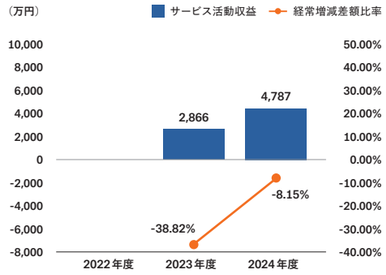
地域ケアよしかわ拠点区分



増収増益
事業安定化に大きな一歩　団地のなんでも相談窓口を目指す

当拠点区分のサービス活動収益（売上高）は、前期比6.99％増の3,376万円となり過去最高となりました。訪問介護、居宅介護支援とも好調に推移し経常増減差額（経常利益）は前期比11.15％増の9.61％となりました。訪問介護スタッフの育成をすすめ、より質の高いケアの提供を目指しながら、団地の福祉窓口として中核的な役割を担ってまいります。経常増減差額（経常利益）は、11期目にして324万円で過去最高の黒字を達成しました。

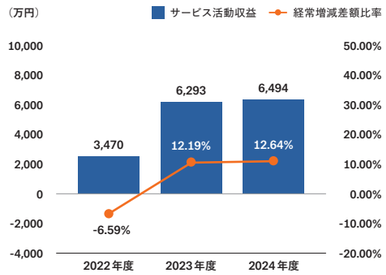
地域ケアそうか拠点区分



黒字転換まであと一歩
地域ニーズの掘り起こしをすすめる

当拠点区分のサービス活動収益（売上高）は、前期比66.99％増の4,786万円となりました。草加市からの受託事業の重層的支援体制整備事業の経常増減差額（経常利益）は▲527万円となりました。訪問介護や居宅介護支援は順調に伸び、前期比112.12％増となりました。地域公益活動の「みんなの食堂」の延べ利用者は３千人を超えています。経常増減差額（経常利益）は▲389万円となりました。

香取CCC拠点区分



相談の優先順位を適切に把握し迅速なアウトリーチを強化

当拠点区分のサービス活動収益（売上高）は、前期比3.20％増の6,494万円となりました。相談延べ件数は14,468件となり、相談支援の優先度を可視化し、適切な頻度で支援ができるようにしています。訪問等によるアウトリーチをさらに強化していくことが求められています。また、住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居を図ることを目的とした居住支援法人の指定を受け、295万円の増収となりました。経常増減差額（経常利益）は前期比0.45％増となりました。

実籾パークサイド拠点区分

事故を最小に安全な施設の立ち上げ
常識を超えるケアの展開に期待

当拠点区分は、2025年３月１日から事業開始し、サービス活動収益（売上高）は、2,588万円にとどまりました。2024年10月開設を見込んで人材の採用などをすすめていたため、人件費などがかさみ、サービス活動増減差額（営業利益）は▲1億1,979万円となりました。経常増減では、施設整備費に対する消費税の還付3,551万円がありましたので、経常増減差額（経常利益）は▲9,339万円となりました。

対処すべき課題

すべての福祉実践、ケアは当事者からはじまります。私たちは、生活を整えていく実践を通して、こころと身体、社会生活を整えていくという思想を基盤として、職員の創意工夫によって多様なケアを展開していきます。当事者の最善の利益を実現し、地域の人や職員などすべての人の可能性を広げる活動を展開してまいります。

1 強みに焦点をあてた組織改革

職員の強みを最大限に発揮させるように組織改革をすすめます。「何ができないか」ではなく「何が非常によくできるか」を考えて人の配置や組織に生かすことを徹底します。仕事や組織は客観的に設計し構築する必要があり、やるべき仕事が実現できるように組織の見直し、改善をすすめていきます。多様な職員が働ける環境づくりをすすめるほか、科学的なマネジメントが展開される基盤をつくります。

2 人材の定着と処遇改善

良いケアの実現のためには、人材の定着と育成が重要であると認識しており、職員が安心して働ける環境をつくるとともに、職員の真の成長を後押しする育成を積極的にすすめます。介護職員の離職率は11.4%となり全国平均の13.6%よりも低い水準となりました。この水準を維持できるよう職場におけるコミュニケーションの継続的な見直しを行うことと、管理職が現場に出向き、職員の声に耳を傾け、スピード感と納得感のある対応を行っていくことが必要です。中核となる人材には、同業他社と比して絶対に負けない最大の給与水準を実現します。

3 業務の標準化

清掃や調理、倉庫の物の置き方、棚卸しなど標準化しやすい業務については、タイムスタディ、道具の統一化などをすすめて業務の見直しを強化し、リソースの配分をシフトして、効率の良い経営ができるように取り組みをすすめます。法人本部機能は、仕事の工程管理を適切に行い、合理的で、職員の負担を軽減できるように標準化をすすめてまいります。

4 物価上昇への対応

コストプッシュインフレが継続しているなかで、売上となる介護報酬は「公定価格」として決められていることから非常に厳しい経営環境におかれています。こうしたなかで、調達部門では、①規模を活かした仕入れ、②用品や道具の統一化、標準化、③タイムスタディによる効率化などをすすめております。

5 中期経営計画の実行と新事業の推進

2025年度から5年間（2025年4月～2030年3月）を対象とした中期経営計画「ひとりひとりの生活を整え、わくわくする組織と、地域社会の可能性を高める経営計画」を定めました（p.30参照）。計画を着実に実行します。千葉県香取市における障害者グループホーム整備事業と、宿泊事業等からなる新規の就労継続支援施設整備事業、埼玉県吉川市における吉川市特別養護老人ホーム整備事業を着実にすすめます。寄附者や篤志家に対して、継続的な寄附や支援につなげていくための活動（DR：Donor Relations）部門をつくり稼働させてまいります。その他、自治体と連携し、積極的に事業提案をしながら市民のための福祉が推進できるように取り組んでまいります。

BASIC DATA 基礎データ

職員について

働き方の区分

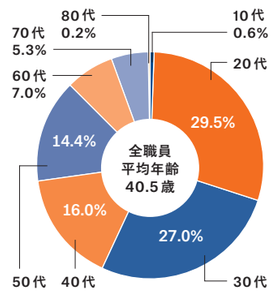
▶ 働き方の区分は「労働時間の長さ」と「勤務の柔軟性」の組み合わせにより9区分に分類されます。1日4時間や週3回勤務など、ライフステージやそのときのやりたいことに応じて働き方を選ぶことができます。また、働き方を問わず全職員が無期雇用となります。

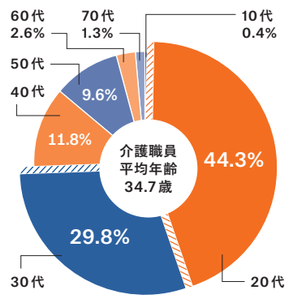
（単位：人）

労働時間の長さ	F 事業所限定（変則勤務不可）	R 事業所限定（変則勤務可）	N 全拠点異動可	計
1｜週30時間以上40時間以内（長）	74	306	11	391
2｜週20時間以上30時間未満	64	0	0	64
3｜週20時間未満（短）	70	1	0	71
計	208	307	11	526

小 ← 勤務の柔軟性 → 大

年齢

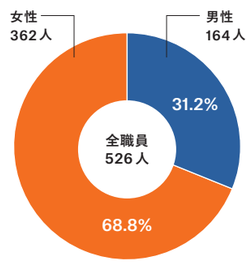


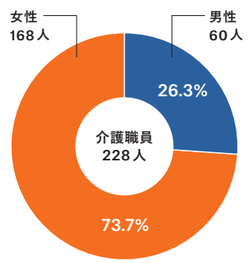


▶ 介護職員における全国の平均年齢は48.4歳（※）です。福祉楽団の介護職員は20代から30代の職員が73%を占めており、若い職員が活躍しています。

※全国の平均年齢は「令和5年度 介護労働実態調査」（介護労働安定センター）を参照した。

男女比





▶ 課長相当職以上（役員を含む）の男女比は、男性が60.0%・女性が40.0%となっています。企業規模300～999人における全国平均の比率は、男性が92.3%・女性が7.7%（※）のため、全国平均より多くの女性が管理職として活躍しています。

※全国平均は「令和5年度 雇用均等基本調査」（厚生労働省）を参照した。

障害者の雇用率

5.86%

全国平均2.41%（※）

▶ 法定雇用率は2.50%ですが、福祉楽団では5.86%となっています。法人全体で33名の障害のある人を雇用しています。

※全国平均は「令和６年 障害者雇用状況の集計結果」（厚生労働省）を参照した。

外国籍職員の雇用状況

（単位：人）

国籍	在留資格					合計
	介護	特定技能	技能実習	特定活動（EPA）	その他	
インドネシア	2	5	0	20	2	29
フィリピン	0	0	0	21	1	22
ベトナム	0	0	0	2	0	2
中国	0	0	0	0	1	1
合計	2	5	0	43	4	54

イチャ さん（23）

杜の家やしお
ケアサービスワーカー
インドネシア出身

2024年12月 EPA介護福祉士候補者として入職

海外で仕事しながら旅行をしたいと思い、桜や雪が見られる日本で働くことを決めました。入職の決め手は、インドネシアの先輩が多いことやお祈りの時間と場所が確保されているなど、宗教的な配慮があることです。最初は排泄や移乗の介助がすごく大変と感じましたが、今は慣れてきました。利用者さんから「おやすみなさい」と言われると、一日の疲れが吹き飛びます。今後は、日本語能力試験のN2や介護福祉士に合格できるようにがんばります。

平均勤続年数・採用率・離職率

■ 介護職員

	平均勤続年数（年）	採用率	［全国平均］	離職率	［全国平均］
2022年度	5.0	25.5%	［15.7%］	22.9%	［14.6%］
2023年度	4.9	23.6%	［16.3%］	18.6%	［14.9%］
2024年度	4.8	28.6%	［16.9%］	11.4%	［13.6%］

※全国平均は「令和５年度 介護労働実態調査結果」（公益財団法人介護労働安定センター）を含む過去３年分を参照した。 ※上記はフルタイム職員を対象として算出した。
※採用（離職）率＝当該年度の採用（離職）者数÷前年度末日の在籍者数

■ 全職員

	平均勤続年数（年）	採用率	［全国平均］	離職率	［全国平均］
2022年度	6.1	18.4%	［14.7%］	19.1%	［14.0%］
2023年度	6.2	20.4%	［14.3%］	15.2%	［14.0%］
2024年度	5.8	28.8%	［14.5%］	11.4%	［14.3%］

※全国平均は「2023年度 社会福祉法人の経営状況について」（独立行政法人福祉医療機構）を含む過去３年分を参照した。
※上記はフルタイム職員を対象として算出した。
※採用（離職）率＝当該年度の採用（離職）者数÷前年度末日の在籍者数

■ 新規学卒者の状況

（単位：人）

	採用者数	3か月未満の離職者数	3か月以上6か月未満の離職者数	6か月以上1年未満の離職者数	1年未満の離職者数
2022年度	22	0	1	5	6
2023年度	18	1	3	2	6
2024年度	31	1	0	2	3

岸本 優莉 さん（23）

杜の家くりもと
ケアサービスワーカー
2024年４月入職

学生時代は「人のために何かをしたい」と新歓企画や学生団体の手伝いなどに挑戦しました。多事業展開に魅力を感じ、福祉楽団に入職。1年目は業務を覚えることで精一杯で、入居者の生活を整える余裕はありませんでしたが、職員同士のコミュニケーションの大切さに気づけた貴重な1年でした。今後は業務に慣れたぶん、外出レクなど、これまで挑戦できなかったことにも取り組みたいです。

有給休暇等の取得状況

■ 年次有給休暇の取得状況

	付与人数（人）	付与総日数（日）	取得総日数（日）	取得率	（前年度）	［全国平均］
フルタイム	250	4,567.5	3,537.0	77.4%	（76.3%）	—
パートタイム	141	1,777.0	1,670.5	94.0%	（83.4%）	—
法人全体	391	6,344.5	5,207.5	82.1%	（78.6%）	［65.3%］

※全国平均は「令和６年 就労条件総合調査」（厚生労働省）における「年次有給休暇の取得状況」を参照した。

■ リフレッシュ休暇の取得状況

① 12日間以上の連休（毎年４月１日時点で、勤続６か月以上の職員が対象）

	付与人数（人）	付与総日数（日）	取得総日数（日）	取得率	（前年度）	平均連休日数（日）	（前年度）	最長休日数（日）
介護職員	113	565	560	99.1%	（97.0%）	12.6	（13.3）	30.0
法人全体	224	1,120	1,095	97.8%	（96.5%）	11.9	（12.4）	30.0

② ７日間以上の連休（毎年４月１日時点で、勤続３年以上の職員が対象）

	付与人数（人）	付与総日数（日）	取得総日数（日）	取得率	（前年度）	平均連休日数（日）	（前年度）	最長休日数（日）
介護職員	105	315	303	96.2%	（98.7%）	7.0	（7.5）	10.5
法人全体	221	663	642	96.8%	（96.1%）	6.8	（7.5）	14.0

■ 育児休業の取得状況

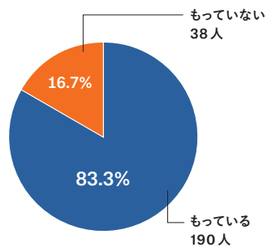
	出産者数（男性は配偶者）（人）	取得者数（人）	取得率	［全国平均］
男性	4	3	75.0%	［30.1%］
女性	7	7	100.0%	［84.1%］

※全国平均は「令和５年度 雇用均等基本調査」（厚生労働省）における「育児・介護休業制度等に関する事項」を参照した。

介護職員の介護系資格保有割合

■ 資格種別

資格種別	保有人数（人）	保有割合
ホームヘルパー２級	33	14.5%
介護職員初任者研修修了	91	39.9%
介護福祉士実務者研修修了	83	36.4%
介護福祉士	125	54.8%
外国の看護師等の資格	16	7.0%
いずれかの資格保有者数	190	83.3%



▶ 特別養護老人ホームの介護職は無資格であっても勤務できますが、無資格の職員を減らしていくことが課題となっています。新規学卒者は、新入職員研修を受講すると全員が「介護職員初任者研修」の修了資格が取得できるようにプログラムされています。

研修

■ 研修費総額

	当年度	前年度	前期比
研修費総額	28,216,576円	22,449,894円	125.69%

▶ ケアの質の向上には、職員の育成は欠かせません。福祉楽団では仕事の実践に必要な具体的なスキル（知識や技術）の研修のほかに、コンピテンシー（行動や思考の特性）の研修を充実させています。職員ひとりひとりの能力を引き出し、広く社会で活躍できる人材を育成します。

■ 主な研修

階層別研修	新入職員研修、1年目職員研修、2年目職員研修、3年目職員研修、キャリア採用者向け研修
選抜型研修	他施設見学研修、リーダーシップ・コミュニケーションスキル研修、6法人合同「Draw Up !研修」、外国籍職員向け研修、心とからだ・暮らしとマナー勉強会
職種別研修	介護福祉士実務者研修、相談援助職向け事例検討会、契約事務初任者研修、食事サービス課職員向け研修
海外研修	インド（1回目：特定技能面接会、2回目：特定技能内定者訪問＆IPM（地域密着型緩和ケア施設）視察）

平川 樹 さん（24）
杜の家なりた
子どもチーム リーダー
2023年4月入職

新卒で「子どもデイサービス」に配属になり、2年目でリーダーに挑戦することになりました。でも、メンバー9名のリーダーとして何をどうすればよいか悩む時期が続きました。そんななか「リーダーシップ・コミュニケーションスキル研修」に参加。リーダーの役割を体感するワークを通じて、“言葉で伝えることの大切さ”に気づきました。今は意識的にコミュニケーションをとることで、チームみんなで考える力がついてきたと感じています。

職員能力開発支援金の利用状況

	人数（人）	貸付金合計
制度利用者	72	11,784,088円
うち 当年度新規利用者	26	3,730,760円

▶ 働きながら学びたい職員を支援する制度です。受講にかかる費用を最大100万円貸与し、資格取得後3年間勤務すると返済義務が免除されます。

保立 真人 さん（43）
香取CCC 相談員
2023年5月入職
（カムバック）

入職して2年目で社会福祉士の取得のために「職員能力開発支援金制度」を活用しました。取得後、3年以上働いて費用を免除してもらいましたが、家庭の事情で一度退職。2023年にカムバックし「香取CCC」で働くも、生活に困りごとを抱えている人と接するなかで精神保健福祉士の必要性を感じて、2024年に再びこの制度を使わせてもらいました。合格して「資格取得報奨金」がもらえたので、ちょっと贅沢なNBのスニーカーを買いました。

奨学金返還支援の利用状況

	人数（人）	支援金引当必要額合計
制度申込者	23	36,830,000円

▶ 奨学金を利用する職員に対して、返還額を支給する制度です。5年勤務した時点で最大100万円、10年勤務でさらに最大100万円の代理返還を行います。

賃金の状況

	平均勤続年数（年）	［全国平均］	平均年収	［全国平均］	平均年齢（歳）	［全国平均］
介護職員 ［※1］	6.8	［6.8］	3,669 千円	［3,572千円］	34.2	［47.3］
うち介護福祉士 ［※2］	9.3	［9.5］	3,984 千円	［3,980千円］	36.2	［45.2］
相談援助職	10.4	—	4,298 千円	—	43.6	—
うち社会福祉士 ［※2］	7.8	［8.5］	4,487 千円	［4,231千円］	37.6	［38.4］
うち介護支援専門員 ［※2］	15.7	［12.7］	4,291 千円	［4,515千円］	50.6	［48.4］
全職種	8.1	—	4,008 千円	—	39.3	—

［※1］全国平均は「令和4年度 介護労働実態調査」（公益財団法人介護労働安定センター）を参照した。［※2］全国平均は「令和4年度 介護従事者処遇状況等調査結果」（厚生労働省）を参照した。＊上記は2025年3月31日在職のフルタイム職員を対象に算出した。＊「介護職員」は、職種区分が「部長級以上」を除く職員で算出した。＊「平均年収」は、勤続年数1年以上の職員を対象にした。

■ 就労継続支援A型・B型の賃金等の状況

サービス種別	拠点名		2024年度	2023年度	全国平均（※）
A型	栗源	月賃金 平均	89,449円	75,920円	86,752円
		月賃金 中央値	97,785円	89,105円	—
		月賃金 最頻値	100,000～110,000円	100,000～110,000円	—
B型	栗源	月工賃 平均	26,656円	20,849円	23,053円
		月工賃 中央値	22,375円	14,982円	—
		月工賃 最頻値	10,000～20,000円	10,000～20,000円	—
	杜の家なりた	月工賃 平均	15,908円	15,196円	23,053円
		月工賃 中央値	15,795円	14,814円	—
		月工賃 最頻値	20,000～30,000円	10,000～20,000円	—

※「令和5年度工賃（賃金）の実績について」（厚生労働省）の「令和5年度平均工賃（賃金）」の数字を参照した。

退職金の状況

（単位：人）

種別	対象者数
確定拠出年金（401k）	255
社会福祉施設職員等退職手当共済	50

2025年3月31日現在

環境について

エネルギー・水の使用量

項目	当年度	前年度	前期比
電気の使用量（kWh）	2,581,100	2,525,264	102.21%
ガスの使用量（㎥）	44,416	44,299	100.26%
水の使用量（㎥）	48,573	48,556	100.04%

おむつ等の購入量

（単位：枚／年）

拠点名	おむつ	（1人あたり）	リハビリパンツ	（1人あたり）	尿とりパッド	（1人あたり）
杜の家くりもと	20,610	（248.3）	17,844	（215.0）	85,992	（1,036.0）
杜の家やしお	34,734	（315.8）	23,040	（209.5）	133,680	（1,215.3）
杜の家なりた	25,320	（211.0）	27,792	（231.6）	129,240	（1,077.0）
法人全体	80,664	（257.7）	68,676	（219.4）	348,912	（1,114.7）

医療廃棄物の排出量

（単位：kg／年）

拠点名	排出量
杜の家くりもと	9.0
杜の家やしお	18.0
杜の家なりた	14.0
法人全体	41.0

利用者について

ベッドの稼働率（特養・ショート・グループホーム）

拠点名	稼働率
杜の家くりもと	101.2%
杜の家やしお	99.9%
杜の家なりた	99.9%
法人全体	**100.2%**
全国平均（※）	92.0%

▶ 福祉楽団のベッド稼働率は、前期比1.1%減ですが、全国平均と比較しても高くなっています。

※「2023年度 特別養護老人ホームの経営状況について」（独立行政法人福祉医療機構）の定員規模100人以上の特別養護老人ホームの利用率を参照した。

特養の待機者の状況

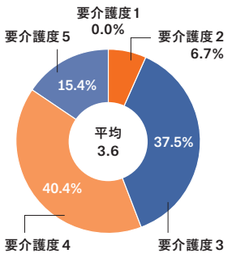
（単位：人）

拠点名	待機者数
杜の家くりもと	91
杜の家やしお	53
杜の家なりた	85

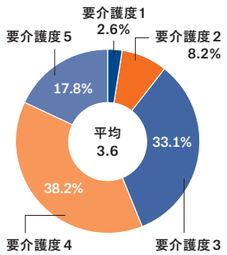
2025年3月31日現在

特養の要介護度

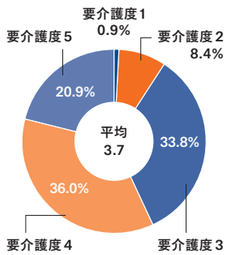
■ 杜の家くりもと



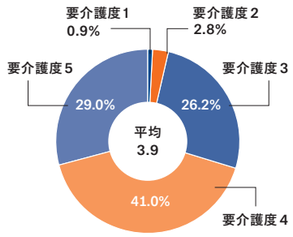
■ 杜の家やしお



■ 杜の家なりた



■ 全国平均（※）



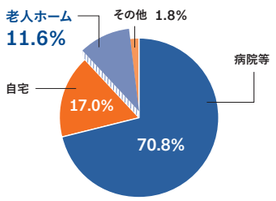
※「令和5年 介護サービス施設・事業所調査の概要」（厚生労働省）の「介護老人福祉施設」を参照した。

特養の終末期ケアの状況

拠点名	看取り介護加算算定件数（件）	死亡退所者数（人）	死亡場所		
			施設（人）	その他（人）	施設の割合
杜の家くりもと	21	22	21	1	95.5%
杜の家やしお	14	24	18	6	75.0%
杜の家なりた	23	27	26	1	96.3%
法人全体	58	73	65	8	89.0%

▶ 死亡場所の統計を見ると、7割以上の人が病院で亡くなります。老人ホームで死亡する人は11.6%となっており、この割合を増やす必要があります。福祉楽団では、「杜の家」で最期を迎えたいという人に対して、最期まで生活が継続できるように支援しており、終末期ケアに積極的に取り組んでいます。2024年度は施設で58名のお看取りをさせていただきました。

全国の死亡者の死亡場所（※）



※「2023年度 人口動態調査」（厚生労働省）から「死亡の場所・年齢（特定階級）別死亡数」を参照した。

中島 隆次 様
「杜の家くりもと」に入居されていた中島平次郎様（享年95歳）のご家族

働き者だった父の「杜の家くりもと」での生活の様子は、「ケアコラボ」の記録を通して知ることができました。状態が徐々に変化し終末期を迎えたことも、記録や面会時の職員さんの話から感じ取れました。父の最期は、延命治療や自宅での看取りも検討しましたが、「杜の家」で生活する父の姿に家族も安心できていることから、施設で自然な死を迎えようと決めました。看取りの際、父の穏やかな顔を見て「これで良かった」と思うことができました。

デイサービスの利用率

拠点名	高齢者デイ	児童デイ
杜の家くりもと	67.6%	—
杜の家なりた	73.3%	84.0%
栗源	2.6%	—
法人全体	56.6%	84.0%
全国平均（※）	69.9%	87.8%

※「2023年度通所介護・認知症対応型通所介護の経営状況」
「2023年度障害福祉サービス〈児童系サービス〉の経営状況」（独立行政法人福祉医療機構）を参照した。

訪問介護の月平均のサービス提供時間数

（単位：時間）

拠点名	提供時間数
杜の家くりもと	269.5
杜の家やしお	378.5
杜の家なりた	335.3
地域ケアよしかわ	242.3
地域ケアそうか	107.5
法人全体	1,333.1

医療的ケアが必要な方の人数

（単位：人）

拠点名	医療用麻薬等を使用した疼痛管理が必要な方	在宅酸素	喀痰吸引	胃ろう・腸ろう	経鼻経管栄養	TPN
杜の家くりもと	0	1	0	1	0	0
杜の家やしお	0	3	6	5	1	0
杜の家なりた	0	2	1	4	0	0
法人全体	0	6	7	10	1	0

2025年3月31日現在

介護支援専門員の人数と居宅介護支援の件数

（単位：人）

拠点名	介護支援専門員の人数	利用者数（要支援）	利用者数（要介護）
杜の家くりもと	4	17	139
杜の家やしお	5	9	101
杜の家なりた	3	12	107
地域ケアよしかわ	2	8	60
地域ケアそうか	3	15	102
法人全体	17	61	509

2025年3月31日現在

OTHERS そのほかの報告事項

事故の発生状況

■ レベル５以上の事故の発生状況

（単位：件）

事故レベル	福祉楽団の事故レベル定義（抜粋）	杜の家くりもと	杜の家やしお	杜の家なりた	栗源	地域ケアよしかわ	地域ケアそうか	実籾パークサイド	法人全体
5（事故）	・全治14日以上（見込）の治療や入院が必要となった。 ・事故の結果、障害や後遺症が残った。	6	10	5	0	0	0	0	21
6（事故）	・事故により死亡となる。（原疾患の自然経過によるものを除く。）	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		6	10	5	0	0	0	0	21

■ レベル５以上の事故の内訳について

（単位：件）

内訳	杜の家くりもと	杜の家やしお	杜の家なりた	栗源	地域ケアよしかわ	地域ケアそうか	実籾パークサイド	法人全体
骨折	6	9	5	0	0	0	0	20
誤嚥	0	0	0	0	0	0	0	0
行方不明	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	0	0	0	0	0	1

労働災害の状況

拠点名	件数（件）	職種	災害種別	主な被災内容
杜の家くりもと	2	介護職	業務	脱力した状態の利用者の身体を支えた際に、腰椎捻挫、背部挫傷
		看護師	通勤	車で通勤中に登り坂で対向車と接触し、首を捻挫
杜の家やしお	1	事務職	業務	グラインダーで枝を切っていた際にキックバックを起こし、左手第二、三、四指切創
杜の家なりた	3	保育職	業務	利用者に髪を引っ張られ首を痛め、同日に別の利用者から頭部を叩かれ、頸椎捻挫
		保育職	業務	利用者から突き飛ばされ後ろに転倒し、腰部打撲
		介護職	通勤	自転車で通勤中に転倒し、左肘と左膝、左アキレス腱の殴打、内出血、腫脹
地域ケアそうか	1	ケアマネ	業務	利用者宅への訪問時、ブロックにつまづき転倒し、左肩と左前腕打撲、左膝すり傷
法人全体	7			

虐待および身体拘束の状況

■ 虐待の状況

▶ 高齢者虐待防止法及び障害者虐待防止法、児童虐待防止法に定める「虐待の疑い」があると判断して市町村へ通報した事案はありませんでした。

■ 身体拘束の状況

拠点名	実施実人数（人）	実施延べ日数（日）
杜の家くりもと	0	0
杜の家やしお	0	0
杜の家なりた	0	0

▶ 当法人では原則として身体拘束は行いません。しかし、以下の「緊急やむを得ない場合」の３要件に該当する場合は身体拘束を行うこともあり、それらについては情報公開をしたうえで、その必要性の検討と、身体拘束の早期解除を目指して援助していきます。

「緊急やむを得ない場合」の３要件

- 切迫性　利用者本人または他の利用者の生命または身体が危険にさらされる可能性が著しく高い場合
- 非代替性　身体拘束以外に代替する介護方法がないこと
- 一時性　身体拘束は一時的なものであること

捜査機関への対応

▶ 当法人は、原則としてご本人の同意がない限り、第三者に個人情報を提供することはありません。ただし、犯罪の被害の軽減、人命保護に対応することは福祉事業者の責務だと考えており、捜査機関からの照会があった場合には、当法人が定める「捜査機関への情報提供に関する対応ポリシー」に沿って厳格に判断し、必要な範囲に限定して、情報開示を行う場合があります。

（単位：件）

	捜査関係事項照会	令状	合計
受領件数	12	0	12
開示	0	0	0
限定開示	7	0	7
非開示	5	0	5

車両事故の発生状況

（単位：件）

事故レベル	杜の家くりもと	杜の家やしお	杜の家なりた	栗源	地域ケアよしかわ	地域ケアそうか	香取CCC	実籾パークサイド	コーポレート統括部	法人全体
1（インシ）	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3
2（事故）	6	1	8	1	2	1	1	1	0	21
3（事故）	3	0	2	0	0	0	1	0	0	6
4（事故）	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
5（事故）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6（事故）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	9	1	11	2	3	1	2	2	0	31

感染症等の集団感染状況

▶ 感染症法に定める1類から５類の感染症（2025年３月31日時点）について施設内での集団感染は以下のとおりです。

拠点名	感染症の種類	通報先	通報日	収束日	感染者数（人）			
					利用者	入居者等	職員	計
杜の家なりた	新型コロナウイルス感染症	印旛保健所	2024年８月22日	2024年９月１日	0	6	5	11
杜の家やしお	感染性胃腸炎	草加保健所	2025年１月６日	2025年２月３日	7	33	17	57

関連当事者との取引等の内容

■ 関連当事者との取引について

当法人は、社会福祉法人会計基準により開示対象となる取引はありません。

■ その他

開示対象となる関連当事者との取引に該当しませんが、以下の取引について公表します。

種類	法人等の名称	所在地	事業の内容	議決権の所有者とその割合	取引の内容	収入／支出	取引金額
役員又は評議員及びそれらの近親者が議決権の過半数を有している法人	株式会社生活ラボ	千葉県香取市	社会福祉施設の開設支援並びに経営に関する指導及び助言、不動産の賃貸	飯田大輔（100.0%）	事務所賃借料	収入	1,800千円
					アパート（職員住宅）の賃料支払い	支出	9,284千円
					新規事業（建築関係）及び建物修繕等に関する助言、打合せ調整に関する指導及び助言の業務委託	支出	3,850千円
					ノートパソコンの購入	支出	2,898千円
（関連当事者に該当しませんが、当法人が株式を所有している会社）	ケアコラボ株式会社	東京都渋谷区	ソフトウェアの企画、製作、販売及び運営	当法人　（19.0%） 飯田大輔　（32.6%）	介護記録システム「ケアコラボ」の利用料支払い	支出	3,162千円
（関連当事者に該当しませんが、当法人が株式を所有している会社）	株式会社 日本農林耕社 （農地所有適格法人）	千葉県香取市	農作物、林作物の生産・加工・販売	当法人　（19.0%） 飯田大輔　（29.0%）	農作物、林作物の生産・加工・販売等の業務受託	収入	7,353千円
					農作物、林作物の購入	支出	542千円
（関連当事者に該当しませんが、重要性が高いと判断した会社）	株式会社 恋する豚研究所	千葉県香取市	豚肉及び食肉加工品の企画、販売	飯田大輔　（45.0%）	精肉スライス、精肉加工、梱包発送作業等の業務受託	収入	324,820千円
					精肉加工品等の購入	支出	6,209千円

内部監査

理事長は、理事に内部監査の担当を命じます。担当者は、内部管理体制の状況等のモニタリングを行い、法令、定款および法人の規定に照らして適正かつ有効に行われていることを確認します。これら内部監査の結果について、内部監査報告書を作成し、理事長に報告します。指摘すべき事項がある場合には、理事長の承認を得たうえで、要改善事項として指摘し、改善実施状況の確認を行います。

監事の監査報告書（謄本）

社会福祉法人 福祉楽団
理事長　飯田 大輔　殿

監査報告書

私たち監事は、2024年4月1日から2025年3月31日までの2024年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果
① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算関係書類及び財産目録の監査結果
計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2025年5月21日　　社会福祉法人 福祉楽団

監事　櫛田　啓　㊞　　監事　星川　望　㊞

行政監査の結果

次の事業は改善報告を要する指導項目はありませんでした。※（かっこ）内は対象種別／実施者／実施日

社会福祉法人福祉楽団（社会福祉法人／千葉県／2024年8月29日）、訪問介護ステーション杜の家くりもと（訪問介護／千葉県／2024年7月24日）、訪問介護ステーション杜の家くりもと（居宅介護、重度訪問介護、同行援助／千葉県／2024年7月24日）、デイサービスセンター杜の家くりもと（通所介護／千葉県／2024年7月24日）、デイサービスセンター杜の家くりもと（生活介護／千葉県／2024年7月24日）、特別養護老人ホーム杜の家やしお（特別養護老人ホーム／埼玉県／2024年12月25日）、居宅介護支援センター杜の家やしお（居宅介護支援／八潮市／2024年11月1日）、訪問介護ステーション杜の家なりた（訪問介護／千葉県／2024年7月17日）、デイサービスセンター杜の家なりた（生活介護（共生型生活介護）／千葉県／2024年12月18日）、子どもデイサービスセンター杜の家なりた（放課後等デイサービス／千葉県／2024年7月17日）、訪問介護ステーション地域ケアそうか（居宅介護、同行援助／埼玉県／2024年10月1日）、ケアプランセンター地域ケアそうか（居宅介護支援／草加市／2025年3月14日）、オオバタケ保育所（認可外保育施設／千葉県／2024年7月24日）、ツルガソネ保育所（認可外保育施設／埼玉県／2024年7月16日）、シタカタ保育所（企業主導型保育所／公益財団法人児童育成協会／2024年11月12日）

実施日	2024年10月9日（水）	実施者	公益財団法人児童育成協会
根拠法令	企業主導型保育事業指導・監査等基準	実施場所	ツルガソネ保育所（八潮市鶴ケ曽根606番1）
対象種別	企業主導型保育所	監査結果	以下のとおり

● 改善を要する事項［保育関連］

・施設内の虐待等、不適切な保育を未然に防止するため、定期的に保育の在り方を点検していないので、全国保育士会が作成した「保育所・認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト」などを活用し、早急に対応すること。
・主たる開所時間において、児童が在園中にもかかわらず、保育従事者が1名で勤務している時間帯（8月9日の7:15～7:25）があったので、常時複数の保育従事者を配置し、配置基準を厳守すること。

▶ 対応結果

人権擁護のためのセルフチェックリストを活用していきます。毎月、月末出勤日にセルフチェックを行います。（実施職員1名分の チェックリストを添付）当該園児は当日、普段とは違う時間帯の利用でした。シフト作成後のダブルチェックを確実に実施し、配置基準を遵守していきます。

実施日	2025年1月8日（水）	実施者	公益財団法人児童育成協会
根拠法令	企業主導型保育事業指導・監査等基準	実施場所	イワべの保育所（香取市岩部869番48）
対象種別	企業主導型保育所	監査結果	以下のとおり

● 改善を要する事項［保育関連］

施設内の虐待等、不適切な保育を未然に防止するため、定期的に保育の在り方を点検していないので、全国保育士会が作成した「保育所・認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト」などを活用し、早急に対応すること。

▶ 対応結果

毎年2回、「虐待防止」のoff-JTを実施しており、次年度も同様に実施する予定です（開催月未定）。そのタイミングで「保育所・認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト」を活用して保育の在り方の点検を行います。

実施日	2025年2月27日（木）	実施者	香取市
根拠法令	介護保険法第23条	実施場所	はたらくデイ・1K（香取市沢2452番1）
対象種別	認知症対応型通所介護	監査結果	以下のとおり

● 是正または改善を要する事項［認知症対応型通所介護計画の作成］

管理者は、認知症対応型通所介護計画の作成に当たっては、その内容について利用者又はその家族に対して説明し、利用者の同意を得なければならない。また、計画を作成した際には、当該計画を利用者に交付しなければならない。

▶ 対応結果

通所介護計画においては、サービス提供開始前に必ず同意を得て交付するようにいたします。

PLAN

2025年度 事業計画
2025.04.01 – 2026.03.31

キーントーンバスケットコートで遊ぶ高校生

MEDIUM-TERM MANAGEMENT PLAN

中期経営計画（2025－2029年度）

ひとりひとりの生活を整え、わくわくする組織と、地域社会の可能性を高める経営計画

1 生活を整える専門家としてのケア実践

子ども、障害のある人、高齢者など、対象者の分野を問わず、人間一般として対象者の理解ができるよう思考の基盤をつくります。それらの基盤のうえで、生活過程や社会関係のその人らしさを見極め、その人の暮らし、より良い暮らしの実現のために創意工夫をもって、具体的なアクションを展開します。長期的な視点やその人の歴史を大切にし、ともに走る姿勢をもって関わります。福祉臨床における研究、学術連携、情報発信を積極的に行います。生活の質を高めるための福祉用具やICT機器の活用をすすめます。清掃やバックオフィスなど省力化できる部門は、構造化と機器の導入をすすめ大胆な構造改革を行い、直接ケアを手厚くできる体制をつくります。

1. すべての拠点で「断らない」福祉実践
2. 人体の構造と機能、生理学を根拠にしたケア実践
3. 新鮮な空気・陽光・身体や衣類の清潔・口腔ケア・清掃・食事の姿勢など基本的なケアの意味、根拠を理解して確実に実践する
4. 清掃やハウスキーピング業務の構造化、チェックリスト化、省力化
5. さらにおいしい食事の提供
6. その人の歴史（ライフストーリー）を聞き、その人らしい暮らしと人生を実現する
7. 長期的な視点で当事者と関係性を持ち、ともに走る支援の実践
8. 現場が楽しくなるICT機器と新しい介護機器の積極的な導入
9. 第三者評価の実施（入所施設は3年に1回受審するようにプログラムする）

2 地域社会の可能性を高め、市民をエンパワメントするアプローチ

福祉を施設や専門家の領域にとどめるのではなく、家族や地域社会の力を高めていく取り組みを展開します。専門家がもっともっと地域に出ていくことを前提とし、市民が福祉の知識を習得し、多様な人々に出会う機会を創出します。産業化や分業化の進展とともに小さくなりつつある人間本来の生きる力や、自立と自存のための活動としての福祉実践を、新しい時代に合わせて、個人と個人がつながるような新しいつながり方をつくりながら展開します。異なる集団や人々を橋渡ししていく役割を果たし、新しい公共をつくるために社会福祉法人のこれからの役割を具体的なアクションで実践し、提案していきます。

1. 地域の人への挨拶や見知らぬ人への声かけ
2. 施設職員がもっと、地域に出ていく、会いに行く行動
3. 施設利用者の家族に向けた情報発信
4. WHOのノウハウを生かした市民や学生への体系的なトレーニング、講座の実施
5. 制度のスキマや、困っている人を掘り起こす実践
6. 地域の行事、文化的活動への参加
7. 多様な人々や様々な生きづらさを抱えた人がいることを前提としたローカルアクション

わくわくする未来へ。1泊2日の合宿で中期経営計画を策定

5年間の中期経営計画を策定するため、都内で1泊2日の合宿を実施しました。役員や各事業所のコアメンバー26名が参加し、外部コンサルタントを使わず、自分たちの言葉で徹底的に議論を重ねました。複数の課題図書をもとに意識を共有し、SWOT分析を用いて現状を整理。強みや弱み、課題を洗い出しながら、個人ワークとグループワークを繰り返し、民主的な意思決定を大切にして中期経営計画を決定しています。

3 人の強みを生かし、わくわくする組織をつくる

仕事の目的を共有し、より良いケア、より良い地域社会づくりに貢献できる組織づくりをすすめます。「誰が正しいか」ではなく「何が正しいか」を考え決定できるようにします。「若すぎる」や「経験がない」ことは関係なく、能力と実績のある職員が仕事を楽しみ、より良い仕事ができるよう機会を創出します。職員の強みを生かすチームづくりをすすめ、その強みを生かすためには、何を学び、どのようなコンピテンシーを身につけなければならないのかを考え、人材育成をすすめます。職員ひとりひとりの創意工夫やアイデアを大切にし、創造力を引き出します。職員は孤立しないように支援し、チームや地域とのつながりをつくります。職員の多様性を内包することで、変革をもたらす可能性となり、正しい意思決定を行うことができます。多様性があることを前提とした組織内のコミュニケーションや、相互理解の促進、能力開発の支援を行います。

1. 強みを生かす人事、強みに焦点をあてた面談
2. 大胆な抜擢、挑戦する職員を支援する
3. 強みを生かした小さなチャレンジ、ミニプロジェクトの後押し
4. 求められる基本的なスキルや、基本的なコンピテンシーが伝わるわかりやすい評価制度
5. 多様な職員、多様な働き方を前提とした人事制度
6. 様々な背景のある職員の仕事をつくり、持てる力が最大に発揮できる環境づくり
7. 「やさしい日本語」の普及
8. 国際的な福祉実践をリアルに学び、ローカルな実践につなげる

4 DXの推進と持続可能な経営基盤の確立

持続可能な経営のためには安定した経営基盤が必要です。財務の状況について明確な目標を定め、適切なモニタリングを実施し、即時に経営改善につなげます。経常増減差額比率は毎年5%以上を確保します。既存施設の修繕や改修については計画的にすすめ、資産価値を減損させないように適切なメインテナンスを行います。経営の規模を活かし、調達原価の適正化を図るとともに、文書の電子化など、DXをさらに推進します。職員の業務負担の軽減、省力化のための投資を積極的に行います。自然環境への負荷を少なくし、地域経済が循環するような調達を行います。寄附による市民の経営参加や、寄附による福祉社会を提案し、マンスリー寄附者を増やします。自然災害や感染症のパンデミックなどに備え、一定のキャッシュポジションと資金調達余力を確保します。

1. 経常増減差額比率は、毎年5%以上を確保する
2. 2030年3月末時点のキャッシュポジションは6億円（積立金を除く）とする
3. EBITDA有利子負債倍率は、2030年3月末時点で12倍以内とする
4. 物価上昇への適切な対応、調達原価の最適化
5. 既存施設の清掃、メインテナンスの適切な実施、計画的な修繕の実施
6. 自然環境や地域経済に配慮した調達の実施
7. BCPの見直しと非常時を想定した訓練の定期的な実施
8. 「スキマ基金」「OUR KIDS 基金」のマンスリー寄附者の拡大
9. 2030年3月末時点でマンスリー寄附者500人を目指す
10. 会計監査人の設置と、適正な監査実施体制の確立
11. ほかの社会福祉法人と「共同事務センター」創設の検討

※2035年に事業規模60億円を達成し、次世代の経営ボードメンバーへの移行

POLICY 2025年度 事業方針

重点数値目標

- 特別養護老人ホームの稼働率の100%維持
- 恋する豚研究所
  精肉卸売りの営業提案力の強化 週16頭販売増
- 実籾パークサイドの稼働率の予算どおりの進行
- 介護職員の処遇改善（給与額・休日数の増加）の実施

1｜生活を整える視点の向上

1-1 介護原論の連続講義の実施

リーダーや中核となる職員に介護の原理原則を学ぶ機会をつくり、各施設でその職員が研修や講座が実施できるようにします。

1-2 本人のライフストーリーを知り、個別支援計画に生かす方法を学び試行します

生い立ちや歴史を本人や家族から聴き取り、写真などを見せてもらうことで本人のライフストーリーを介護職員が知る機会をつくります。これらを個別支援計画の立案にも生かし、その人らしい人生の実現を支援します。他法人での実践を学び、福祉楽団のモデルをつくります。

1-3 AEDの全拠点への配置と操作方法の研修

AED（自動体外式除細動器）を相談事業所などすべての事業所に1台以上配置し、職員に対して緊急時の対応訓練を行います。これと併せて、子ども、高齢者の誤嚥時の対処、背部叩打法やハイムリック法の訓練を行います。

1-4 「暮らしのルールブック」「からだと心のマナーブック」の活用

子どもや、障害のある人、若者に対して、継続的に暮らしのルールを伝えます。南高愛隣会が開発したブックを活用し、お互いが共に、楽しく生活をしていくために守ることを伝える機会をつくります。

1-5 食事の整え方を伝える方法の開発

子どもや、障害のある人、若者に対して、食事の整え方がわかりやすい方法を考案します。体重測定は継続的に行い、BMIの変化をモニタリングします。

1-6 施設が清潔で快適に保たれるための清掃とメインテナンス

施設内の清掃は確実に行い、サビや小さな故障等は各施設で確実な手入れを行います。

1-7 入所系施設への第三者評価

第三者評価の受審義務がない施設においても、3年に1度は第三者評価を受けることとし、内部規定を作成します。2025年度は、「杜の家やしお」で受審します。

1-8 福祉臨床を活用した研究・学術連携

子ども分野での研究・学術連携を1件行います。

2｜相談援助技術の向上と地域社会のエンパワメント

2-1 会いに行くことの徹底

すべての事業所において「断らない相談」「包括的な相談」を基本とし、訪問すること、会いに行くことを徹底します。待つのではなく、電話ではなく、会いに行く、玄関に訪ねていくことの基本行動を徹底します。通所系、就労支援系のサービスでは、来なかった人に訪問することを基本行動とします。

2-2 援助の創意工夫と楽しさの発見

法人全体でのケース検討会を毎月開催し、特殊な事例や、創意工夫した事例を共有し、さまざまな視点からアプローチの仕方を検討したり、ナレッジを共有する機会をつくります。検討会には、弁護士にも出席してもらい、専門的な検討もできるようにしていきます。

2-3 市民向け講座の試行的実施

WHO（世界保健機関）やインドのIPM（緩和ケア病院）などの協力を得ながら、コミュニティケアについての市民向け講座を実籾パークサイドで試験的に実施していきます。近隣の大学生、高校生に対して20時間の講座を行います。

2-4 「業務における写真及び動画の撮影等、取り扱いについてのガイドライン」の研修

写真や動画を撮影するときのガイドラインを定め、活用できるように研修を行います。また、職員の私用スマホの職場での取り扱いについても統一的なルールを定め、運用します。

2-5 子どもの権利擁護体制の確立

児童養護施設等、子どもの入所系施設では、子どもが弁護士に相談できる仕組みをつくります。また第三者の視点で、本人らの生活を観察してもらい、権利侵害がないか、生活水準は適切かの評価を受ける仕組みをつくります。

3｜人材の育成と定着

3-1 ほかの法人と連携した人材育成機会の創出

ほかの法人と連携し、研修の共同開催や他施設見学などをすすめます。

3-2 2年目、3年目研修の内容の改善

これまでの課題を整理し、研修内容と実施方法を見直します。

3-3 選抜型研修の確実な実施

管理職は、マネージャーとして身に付けておくべき理論の学習機会を確保します。

3-4 「やさしい日本語」の普及と研修

申し送りや社内連絡でやさしい日本語での発信ができるように普及と研修を行います。

3-5 外国人職員向けのマネジメント研修

外国人職員で能力ある職員に対しては、やさしい日本語でマネジメント研修を行います。また、日本語能力試験N2の認定支援を目指して日本語教育を行います。

3-6 海外の福祉実践を学ぶ短期留学の実施

デンマークでの保育実践を学ぶため2名を派遣してよりリアルな学習をし、それぞれの持ち場の福祉実践の方法を豊かにします。

3-7 定着に向けた「チューター」「メンター」制度の活用

強みに焦点をあてた面談を徹底します。

3-8 マイノリティや障害についての研修

LGBT+Qや障害、さまざまな生きづらさについてリアルに学ぶ機会を設け、社内ではそれらに配慮して働ける環境をつくります。

4｜採用力・広報力の強化

4-1 職員採用を担当する職員を増員します。

国内人材担当と海外人材担当のそれぞれを配置します。

4-2 SNSによる広報や広報誌の内容を改善し情報の受け手に届く発信をしていきます。

広報誌「GAKUNAVI」の制作過程を見直します。
SNSの効果的な運用を行います。
地域の人が福祉施設のリアルを知るための発信方法を工夫します。

5｜バックオフィスの改善・事業拠点の支援体制

5-1 物価上昇への対応

すべての調達物品の見直しを随時行い、原価の把握を常時モニタリングし事業拠点にフィードバックします。コストに対する意識を高め、無駄を排除します。

5-2 採用時健診の一元化

新たに協力医療機関と契約し、合理的に健診が実施できるようにし、バックオフィスの労務負担の軽減を図ります。職員のワクチン接種についても、新たな協力医療機関で一元的に実施できる体制をつくります。

5-3 職員の個別貸与スマホの増設

常勤職員は自分専用のスマホが確実に持てるようにスマホ台数を増やし、業務の効率化を図ります。

5-4 最低賃金の上昇に合わせた賃金体系の見直し

能力のある職員にきちんとした支払いができるように賃金体系の見直しを行います。

5-5 利用料請求書等の電子化

利用料請求書の電子化を下半期に対応できるように準備をすすめます。

5-6 経営情報の全職員への共有

経営情報がオンタイムで職員と共有できるようにICTを活用します。施設の稼働率は随時把握できるようにします。

5-7 OUR KIDS基金、スキマ基金の担当職員を配置します。

少額のマンスリー寄附者、応援者を増やし、情報交流を促していくための職員を配置します。

5-8 福祉施設の宿直体制の見直し検討

法令の見直しに伴って事業拠点での宿直体制が必要であるか検討を行います。

6｜新事業の推進・大規模修繕

6-1 施設の大規模修繕

計画的に施設の修繕をすすめ、備品、設備の更新を行います。

6-2 千葉県香取市沢地区における障害者グループホーム及び職員住宅の整備

恋する豚研究所等で働いている職員の住まいの確保のため、グループホームと職員住宅の整備を行います。

6-3 千葉県香取市における新たな就労継続支援施設（日本財団助成・宿泊滞在事業）の実施

若年刑余者等の就職先や職業訓練場所として新たに宿泊滞在施設を整備します。

6-4 埼玉県吉川市における新たな特別養護老人ホーム整備事業の推進

強度行動障害のある人の受け皿をつくるために新たな福祉拠点を整備します。

杜の家くりもと事業部

事業部長
西山 啓介

- ケアの実践力とその人らしい暮らしを実現するための想像力を高めます
- 「杜の家」が地域のつなぎ目となり、地域の福祉力を高めます
- リーダーを中心とした自律的なチームづくりを目指します

1989年千葉県生まれ。野球が好きで、今でも月に数回は草野球を楽しんでいます。仕事でも、楽しさを感じてもらえることを大切にしながら取り組んでいます。

利用者や家族、地域の人たちとの関わりを通じて、この土地や暮らしに特有の伝統や文化を学び、次世代への継承を目指します。職員間のチームワークを高め、ケアについての対話を繰り返し、思考力・実践力を高めます。自分たちの学びや実践を地域の人と共有する機会を増やします。

杜の家やしお事業部

事業部長
石川 大輝

- 基本的なケアを確実に実践し、利用者の生活の質を向上していきます
- 地域活動に参画し、地域とのつながりを深めます
- 職員の強みを活かした活躍の場をつくり、やりがいをもって働ける環境にします

「杜の家やしお」の開設時から働いています。最近は「リアルピース」というアイドルグループに家族でハマっていて、休みの日はそのイベントによく出掛けます。

施設の清掃の仕組みを見直し、清潔で快適な環境づくりに取り組みます。また、利用者の暮らしが良くなるよう、職員は専門的な学びを深め、根拠に基づいたケアを実践していきます。地域の行事に積極的に出向き、地域とのつながりや関係性を築いていくとともに、地域に貢献するための取り組みに尽力していきます。

杜の家なりた事業部

事業部長
安部 明子

- ケアの専門性を高め、利用者の生活の質を向上させます
- 事業部内外で地域と関わる機会を増やし、顔の見える関係をつくります
- 職員が強みを発揮し、やりがいを感じて働けるような環境を整えます

1975年東京都生まれ。以前、旅行会社で働いていたこともあり、旅行が好きです。さまざまな人と交流し、文化に触れることで、新たな刺激を受けています。

利用者が住み慣れた場所で安心して過ごせるよう、職員の育成に注力し、ケアの質を高めていきます。整理整頓、清掃などの仕組みを整え、快適な環境を目指します。家族だけではなく、地域の人たちとも交流する機会を増やしていきます。積極的に地域へ出向き、顔の見える関係を築いていきます。

栗源事業部

事業部長
山根 正敬

- 持続的な経営ができるよう事業部全体で営業利益1%を必ず達成します
- 地域の課題や資源の魅力を再発見し、地域の可能性を高める実践を進めます
- 自分たちで気づき、考え、行動できる組織を目指します

1976年東京都生まれ。大学卒業後、9年間、伝統木造建築の親方に師事。その後「杜の家くりもと」に転職し、現在は「栗源」で建物のメンテナンス兼何でも屋です。

誰もがまた食べたくなる安全でおいしい商品、誰もがもう一度来たくなる空間をつくります。また、誰もが働きやすいと思える職場を目指します。そのための安全管理や創意工夫、日々の清掃については、妥協することなく計画的に実行します。地域の魅力を再発見し、時代の変化に対応した新たなサービスをつくります。

地域ケアよしかわ事業部

事業部長
松本 亜季

- 地域に根差した事業所として、断らない相談支援を実践します
- 職員の採用を強化し、地域のニーズに応えられる体制を創ります
- 学びの機会を計画的に実施することで質の高いケア実践を行います

1987年群馬県生まれ。時短勤務をしながら3児の子育て中。バイクと音楽とミニバス応援が尊い時間。いつの日かNinjaブラックに乗ることが夢。

地域の人たちが抱えている相談ごとを一緒に考え、地域での暮らしがつづけられるよう多様な支援を行います。公的なサービスだけでなく、地域住民同士の支え合いやつながりを深める活動に力を入れながら、地域社会に貢献できる事業所にします。また、地域活動の中心を担える人材育成を進めていきます。

地域ケアそうか事業部

事業部長
中村 麻里

- 事業の枠にとらわれず、その人のより良い暮らしを考え、実現します
- 地域の多様な人たちと出会い、ともに学び、アクションにつなげます
- 業務の効率化や無駄の削減に努め、黒字化を目指します

1978年千葉県生まれ。新米の流通が待ち遠しい食べ盛り男児の母。ピスタチオに目がない。好きな言葉は「新商品」「大盛無料」「24時間源泉かけ流し客室専用露天風呂」

声になりにくい生きづらさに気づき、地域の人と一緒により良い暮らしを考えながら、お互いができることを行動にしていきます。子どもが自分らしく過ごせる居場所が増えるように、関係機関と連携していきます。本来の事業活動に時間を使えるよう、無駄を省き、効率を意識した事業運営をおこなっていきます。

香取CCC事業部

事業部長
松丸 美沙

- 地域の関係者と協働して断らない相談支援に取り組みます
- 人の可能性が広がるよう、関係機関と協働して地域づくりをします
- 職員が主体的に小さな変化を生み出せるよう、余白の生まれる働き方を実現します

1993年千葉県生まれ。マイペースな性格です。休日は動物を観に行ったり、映画を観たりしています。特にレッサーパンダが大好きです。

「相談者に会いに行くこと」「生活の場に出向くこと」「地域の人との対話」を大切にしています。潜在的な困難には、相談を待っているのではなくアウトリーチが欠かせません。誰もが排除されず可能性を広げながら地域で生活できるよう、見えにくいニーズを顕在化し、社会を変えるアクションにつなげます。

実籾パークサイド事業部

事業部長
髙木 亜希子

- 生活を整える基本的なケアの実践に、着実に取り組みます
- 学生や住民と相互に支え合うプロジェクトで地域を拓きます
- 理念やミッションが共通認識となるよう、チームビルディングに取り組みます

1978年新潟県生まれ。特技のハンカチマジックで、色々な人と横につながっていくのが得意です。今年から大学院に通い始めました。仕事との両立に奮闘中です!

開設にあたり多くのみなさまよりご支援をいただき、心より感謝申し上げます。「あたりまえの」「ふつうの」生活とは、どのような生活でしょうか。失敗しないよう守られることは「ケア」ではありません。子どもも、大人も、様々な境遇におかれていても、社会とのつながりを持ち「可能性」を広げられるよう、基盤となる生活を整えてまいります。

新事業推進部

新事業推進部長
西本 知也

- 新規の福祉基盤づくりをすすめます
- 資産価値を高めるメインテナンスをします
- 自治体との連携を図ります

1985年千葉県生まれ。仕事でも休みでもアクティブに動いています。新しい経験を求めて行動することが好きなので、お誘いがあれば、海外旅行にもすぐに行きます。

福祉介護の実践現場から、地域ニーズを掘り起こし、創造的な福祉実践ができる施設、基盤づくりを行います。新事業の計画にあたっては、建設単価の高騰に伴う影響を考慮しながら慎重に計画をすすめます。既存建物の修繕、改良は適切に行い、資産価値を高めるメインテナンスを行います。また、自治体等と連携し、積極的に事業提案をしながら、地域福祉の充実と、ケアの質の向上を図ります。

コーポレート統括部

コーポレート統括部長
向後 仁志

- 持続可能な経営管理体制をつくります
- 職員ひとりひとりが持てる力を発揮できる組織づくりを推進します
- 経営状況を把握し、業務改善が促進されるバックオフィス組織を目指します

1990年千葉県生まれ。カラオケが好きで声が枯れるまで歌います。平日の夜や土曜は、キツさと楽しさを感じながら専門職大学院（MBA）で学んでいます。

持続的な経営を牽引し、職員の成長機会を逃さない「攻め」と「守り」の両利きのバックオフィスを目指します。経営状況の定量的な把握と共有により、法人内の情報格差を減らし、適切な原価管理や修繕計画の実施につなげます。コミュニケーションや連携、小さなアクションを大切にし、構造的で再現性のある組織を目指します。

2025年度予算（資金収支計算書）

（自）2025年4月1日　（至）2026年3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算額
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	2,297,976,392
		児童福祉事業収入	284,136,550
		就労支援事業収入	481,721,043
		障害福祉サービス等事業収入	217,552,598
		公益事業収入	54,735,676
		経常経費寄附金収入	1,393,667
		受取利息配当金収入	210,154
		その他の収入	109,934,662
		事業活動収入計（1）	3,447,660,742
	支出	人件費支出	1,874,886,769
		事業費支出	388,381,165
		事務費支出	319,929,671
		就労支援事業支出	465,806,043
		支払利息支出	25,755,677
		その他の支出	10,379,221
		事業活動支出計（2）	3,085,138,546
	事業活動資金収支差額（3）＝（1）-（2）		362,522,196

勘定科目			予算額
施設整備等による収支	収入	設備資金借入金収入	1,383,000,000
		施設整備等収入計（4）	1,383,000,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	181,884,000
		固定資産取得支出	1,424,645,100
		ファイナンス・リース債務の返済支出	3,971,564
		施設整備等支出計（5）	1,610,500,664
	施設整備等資金収支差額（6）＝（4）-（5）		▲▲227,500,664
その他の活動による収支	収入	長期貸付金回収収入	1,000,000
		その他の活動収入計（7）	1,000,000
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	35,917,000
		長期貸付金支出	4,000,000
		その他の活動による支出	400,000
		その他の活動支出計（8）	40,317,000
	その他の活動資金収支差額（9）＝（7）-（8）		▲▲39,317,000
予備費支出（10）			—
当期資金収支差額合計（11）＝（3）+（6）+（9）-（10）			95,704,532

前期末支払資金残高（12）	706,718,068
当期末支払資金残高（11）+（12）	802,422,600

ABOUT

福祉楽団について
ABOUT FUKUSHI GAKUDAN

FACILITY INFORMATION
施設概要

杜の家くりもと

所在地：〒287-0102
千葉県香取市岩部869番60
TEL：0478-70-5665
FAX：0478-70-5666
実施事業：特別養護老人ホーム／共生型ショートステイ／認知症グループホーム／共生型デイサービス／訪問介護・居宅介護／居宅介護支援・相談支援／企業主導型保育事業／配食サービス／福祉有償運送／認知症カフェ運営事業
開設日：2003年3月1日

杜の家やしお

所在地：〒340-0802
埼玉県八潮市鶴ケ曽根567番1
TEL：048-999-7667
FAX：048-999-7668
実施事業：特別養護老人ホーム／ショートステイ／訪問介護・居宅介護／居宅介護支援・相談支援／企業主導型保育事業／配食サービス／学習支援事業／だれでも食堂
開設日：2008年4月1日

杜の家なりた

所在地：〒286-0005
千葉県成田市下方686番1
TEL：0476-20-7575
FAX：0476-20-7878
実施事業：特別養護老人ホーム／共生型ショートステイ／共生型デイサービス・日中一時支援／訪問介護・居宅介護／居宅介護支援・相談支援／放課後等デイサービス／就労継続支援B型／企業主導型保育事業
開設日：2016年6月1日

地域ケアよしかわ

所在地：〒342-0054
埼玉県吉川市吉川団地
1街区7号棟107
TEL：048-984-2332
FAX：048-984-2333
実施事業：訪問介護・居宅介護／居宅介護支援・相談支援／みんなの食堂
開設日：2014年4月1日

地域ケアそうか

所在地：〒340-0015
埼玉県草加市高砂1-12-48
ドーム・ヨシタケI1C
TEL：048-954-4141
FAX：048-954-4040
実施事業：重層的支援体制整備事業における参加支援事業・地域づくり事業／訪問介護・居宅介護／居宅介護支援・相談支援／子育て世帯訪問支援事業／みんなの食堂
開設日：2022年10月1日

香取CCC

所在地：〒287-0003
千葉県香取市佐原イ720番地6
パールコートD号室
TEL：0478-50-1919
FAX：0478-50-1414
実施事業：千葉県中核地域生活支援センター事業／千葉県生活困窮者自立相談支援事業／千葉県就労準備支援事業／千葉県家計改善支援事業／香取市生活困窮者等自立支援事業／香取市生活困窮者等自立支援事業／居住支援事業／学習支援事業
開設日：2017年4月1日

栗源協働支援センター

所在地：〒287-0105
千葉県香取市沢2459番1
TEL：0478-70-5234
FAX：0478-70-5235
実施事業：就労継続支援A型／相談支援／生活困窮者認定就労訓練
開設日：2012年9月1日

栗源第一薪炭供給所

所在地：〒287-0105
千葉県香取市沢2452番1
TEL：0478-70-5234
FAX：0478-70-5235
実施事業：就労継続支援B型／認知症デイサービス
開設日：2018年3月1日

実籾パークサイド

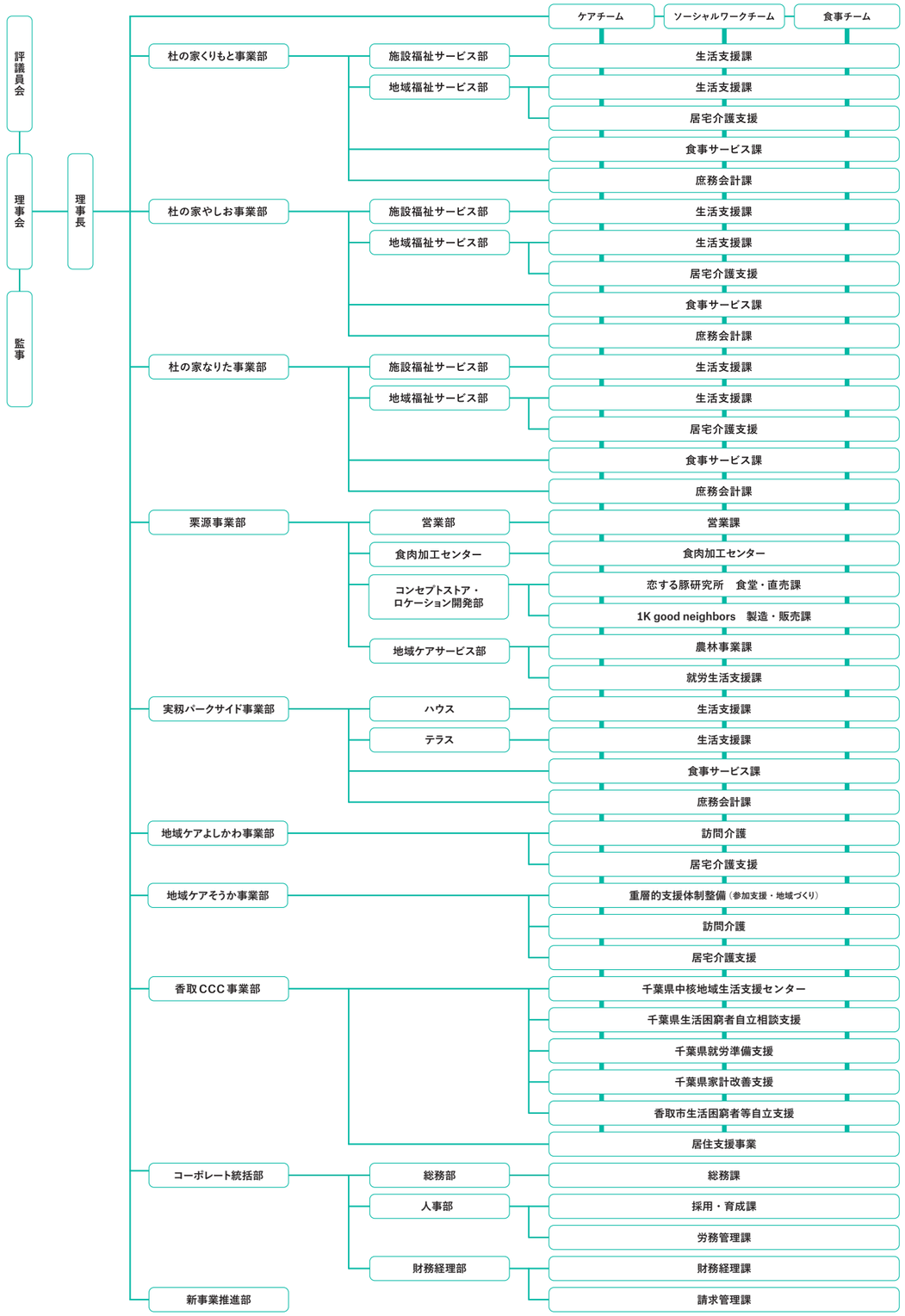
所在地：〒275-0003
千葉県習志野市実籾本郷
23番8号
TEL：047-409-9696
FAX：047-409-9944
実施事業：児童養護施設／一時保護所／子どもショートステイ／児童家庭支援センター／認知症グループホーム／看護小規模多機能型居宅介護
開設日：2025年3月1日

法人本部（コーポレート統括部）

所在地：〒261-7112
千葉県千葉市美浜区中瀬
2-6-1
WBGマリブイースト12階
TEL：043-307-2828
FAX：043-307-4848

ORGANIZATION 組織図

2025年7月1日現在



HISTORY 沿革

2001.12

▶ 12月7日、「社会福祉法人豊和会」として設立（千葉県認可）。職員数34名。写真は「杜の家くりもと」の竣工式（2003年2月）で設計者を表彰する在田正則理事長と、在田恵美子施設長（いずれも当時）

2003.3

▶ 法人最初の施設「杜の家」（千葉県香取市）開設（現「杜の家くりもと」）。特別養護老人ホームの事業からスタート

2005.7

▶ 法人名称を「社会福祉法人福祉楽団」に変更

2008.4

▶「杜の家やしお」（埼玉県八潮市）開設

▶ 法人最初の職員住宅「オープンセサミ」（埼玉県八潮市）設置

2009.8

▶ お食事配達サービス「杜ごはん」（千葉県香取市）を開始。翌年4月、お出かけ支援サービス「杜バス」（千葉県香取市）を開始

2012.9

▶ 就労継続支援A型事業所「栗源協働支援センター」（千葉県香取市）開設。同月、建物内に「恋する豚研究所」のフラッグシップストア「食堂・お店」を出店

2012.10

▶ 法人最初の訪問介護ステーション「杜の家やしお」（埼玉県八潮市）開設

2014.4

▶「地域ケアよしかわ」（埼玉県吉川市）開設

2014.11

▶「地域ケアよしかわ」で「みんなの食堂」を開始

2015.11

▶ ケア記録ソフト「ケアコラボ」を全事業所で導入

2016.4

▶ 職員住宅「ピーカブー」（千葉県成田市）設置

2016.6

▶「杜の家なりた」（千葉県成田市）開設

2017.3

▶「ツルガソネ保育所」（埼玉県八潮市）を開設

2017.4

▶ 職員住宅「栗源ハウス」（千葉県香取市）設置

▶「香取CCC」（千葉県香取市）を開設

▶ 在田正則が理事長を退任し、飯田大輔が理事長に就任

2018.3

▶「栗源第一薪炭供給所」（千葉県香取市）開設

2018.4

▶「栗源第一薪炭供給所」敷地内にスウィートポテト専門店「1K good neighbors POTATO & CAFE」を併設

2018.11

▶ 法人本部事務所を千葉県千葉市美浜区に移転

2019.9 – 10

▶ 台風15号、19号により各施設で被災。「杜の家くりもと」は地域の福祉避難所にもなった

2020.2

▶「イワベの保育所」（千葉県香取市）を開設

2020.4

▶「栗源第一薪炭供給所」敷地内に「1K good neighbors JAM & PASTE」のジャム小屋を設置

2022.10

▶「地域ケアそうか」（埼玉県草加市）開設

2023.8

▶「はたらくデイ・1K」（千葉県香取市）開設

2025.3

▶「実籾パークサイド」（千葉県習志野市）開設

▶ 職員住宅「実籾アパートメント」（千葉県習志野市）設置

CORPORATE INFORMATION 法人概要

法人名称	社会福祉法人 福祉楽団　（2001年12月7日登記）
法人番号	1040005013430
主たる事務所	〒261-7112　千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1　電話：043-307-2828　ファクシミリ：043-307-4848
理事長	飯田 大輔
理事	安部 明子（東京都） 飯田 大輔（千葉県） 石間 太朗（東京都） 岩田 直樹（千葉県） 高木 亜希子（千葉県） 西本 知也（千葉県） 馬場 拓也（神奈川県）（福）愛川舜寿会 理事長 馬上 丈司（千葉県）千葉エコ・エネルギー（株）代表取締役
監事	櫛田 啓（京都府）（福）みねやま福祉会 理事長 星川 望（東京都）税理士
評議員	在田 健一（千葉県）（有）アリタホックサイエンス 代表取締役 大原 裕介（北海道）（福）ゆうゆう 理事長 こまちだ たまお（千葉県）（株）いろだま 代表取締役・うみのもり（千葉） 竹蓋 伸六（千葉県）（福）香取市社会福祉協議会 会長 平野 昇（千葉県）平野自動車 代表 御代田 太一（東京都）PwC Japan有限責任監査法人 山田 メユミ（東京都）（株）アイスタイル 取締役／共同創業者 横山 正博（千葉県）（特非）ちばこどもホスピスプロジェクト 副理事長
評議員選任・解任委員	鵜 領太郎（静岡県）静岡福祉大学 助教 中田 雅美（愛知県）中京大学 准教授 林 健太郎（東京都）慶應義塾大学 専任講師
法律顧問	大槻 厚志（千葉県弁護士会・県民合同法律会計事務所）
事業の種類	1. 第一種社会福祉事業 （1） 特別養護老人ホームの経営 （2） 児童養護施設の経営 2. 第二種社会福祉事業 （1） 老人居宅介護等事業の経営 （2） 老人デイサービス事業の経営 （3） 老人短期入所事業の経営 （4） 認知症対応型老人共同生活援助事業の経営 （5） 複合型サービス福祉事業の経営 （6） 障害福祉サービス事業の経営 （7） 一般相談支援事業の経営 （8） 特定相談支援事業の経営 （9） 障害児通所支援事業の経営 （10）障害児相談支援事業の経営 （11）子育て短期支援事業の経営 （12）児童家庭支援センターの経営 （13）社会福祉事業に関する連絡又は助成を行う事業の経営 3. 公益を目的とする事業 （1） 居宅介護支援事業 （2） 企業主導型保育事業 （3） 配食サービス事業 （4） 自家用有償旅客運送事業 （5） 無料又は低額な料金で子どもの学習を支援する事業 （6） 無料又は低額な料金で学生又は生徒に寄宿舎を提供し就学を支援する事業 （7） 社会福祉を目的とする事業の経営に関する指導及び助言を行う事業 （8） 社会福祉の増進に資する人材の育成・確保に関する事業 （9） 住宅確保要配慮者居住支援法人の運営事業 4. 収益事業 （1） 不動産賃貸業
所轄庁	千葉県

メディア掲載（主なもの）

新聞

- 産経新聞｜2024年5月1日
  >「デザインの力で福祉を変える 施設建築5プロジェクトに助成」
- 朝日新聞｜2024年5月7日
  >「居場所ない子に、くつろげる「家」を 社福法人、習志野に計画　費用募る」
- 習志野経済新聞｜2024年8月29日
  >「餅まきに300人超　地域住民との交流深まる」
- 福祉新聞｜2025年3月18日
  >「児童養護施設中心の拠点が千葉に誕生　高齢、障害も一体整備」

雑誌・広報誌

- 日総研｜2024年5月20日『介護人財 5・6月号』
  >「ロボット・ICTを活用した介護サービス&職場づくり」
- 建築ジャーナル｜2024年7月1日『建築ジャーナル 2024年7月号』
  >「希望のプロジェクト／恋する豚研究所 資本と自然の間で」
- マガジンハウス｜2024年10月9日
  『POPEYE（ポパイ）2024 NOVEMBER ISSUE 931』
  >「介護の現場を知りたくて。 – ショートステイ&訪問介護編 –」

テレビ

- チバテレ｜2024年4月23日
  >「児童養護施設 クラウドファンディング開始」
- NHK｜2024年4月23日
  >「児童養護施設開設へクラウドファンディング 千葉の社福法人」
- 日本テレビ｜2024年12月22日
  >『ザ！鉄腕！DASH!!』

その他のメディア掲載はこちらからご覧いただけます

スキマ基金

2024年度（2024.4.1 - 2025.3.31）に **1,224,661円** をご寄附いただきました

制度の「スキマ」をフォローする福祉実践を育てる基金です。
ご支援をよろしくお願いいたします。

2021年5月より **税額控除対象法人** となりました。
当法人への寄附については、税額控除を受けることができます。

福祉楽団サポーターズになる

1口 年3千円 ご寄附

これまで 18,423,263円 を活用させていただきました

福祉楽団の"現場"を支えるさまざまなプログラムに活用させていただきます。
福祉実践を育てていくメンバーシップ制度です。サポーターの方には、
年2回発行の広報誌『GAKUNAVI』や、年1回発行の統合報告書をお届けします。

最先端の機能を搭載したベッドの導入

低床設計や離床センサーで、利用者の転倒リスクが低くなるほか、介護職員の業務負担が軽減されます。

リハビリ広場の開設

入居者が自主的に運動し、支援がより効率的になるよう、共用部に「リハビリ広場」をつくりました。

職員の安全を守る高視認性のウェア

職員やドライバーなどが雨の日でも安全に業務ができるよう、高視認性のレインウェアを導入しています。

プロジェクトをサポートする

1｜ごはんプロジェクト

例 5千円 ご寄附

みんなの食堂で
ごはんを30人分用意できます

ひとりでご飯を食べている子どもや、お年寄りなどと、みんなでご飯を食べる活動を行っています。

これまで 3,062,518円 を活用させていただきました

2｜森ではたらくプロジェクト

例 1万円 ご寄附

障害のある人が使う
安全防護具を3人分用意できます

障害のある人や、さまざまな理由で働きづらさを抱えた人と一緒に森林の保全活動を行っています。

これまで 146,500円 を活用させていただきました

3｜少年院から地域にかえるプロジェクト

例 1万円 ご寄附

出院してすぐに必要な
下着や着替えなどを1人分用意できます

少年院を出たあとに帰る場所のない子どもに、立ち直り支援として、住まいと仕事の支援は欠かせません。

これまで 667,083円 を活用させていただきました

OUR KIDS 基金

2024年度（2024.4.1 - 2025.3.31）に **77,590,723円** をご寄附いただきました

児童養護施設の創設と子どもの生活をサポートする

福祉楽団では、千葉県習志野市に「児童養護施設」や子どもの「一時保護所」など、子どもを包括的に支援する拠点「実籾パークサイドハウス」を整備しました。私たちが取り組む子どもへの支援は、現行の社会保障制度や子ども福祉制度では実現不可能です。子どもの当たり前の権利や生活を守るために、社会のより良い未来のために、「OUR KIDS 基金」を創設しました。皆様からのご寄附をお願いいたします。

全額損金算入が可能な寄附制度があります！

法人で、児童養護施設の創設のために100万円以上の寄附をご検討の場合は、全額損金算入が可能な「受配者指定寄附金制度」がご利用いただけます。福祉楽団の担当者までご相談ください。

gakudan.org/our-kids

ご寄附総額 78,815,384円 （2024.4.1 - 2025.3.31）

ご寄附をありがとうございました

サイボウズ株式会社、お名前の非公表など1名、株式会社ソニックガーデン、株式会社コスモスイニシア、お名前の非公表など3名、公益財団法人SBI子ども希望財団、株式会社芝山農園、株式会社ウィズアイ、株式会社FUSAコーポレーション、株式会社ヒキタ、株式会社FPパートナー、疋田杲、椎名一夫、お名前の非公表など2名、公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会千葉県協会、株式会社ベストサポート、タチバナエンジ株式会社、松原由美、田中一平、椎名良素、仙田昌義、山田芽由美、佐久間英利、熊手和子、お名前の非公表など5名、株式会社小林造園、辺見陽平、天井響子、長田佳子、佐藤義勝、会田幸子、会田進、馬上丈司、和泉純子、本田貴男、藤原敬子、小田卓也、秋山茂樹、国井美果、岩﨑稔、伊藤希実子、有賀リエ、お名前の非公表など3名、teco、有限会社ケンコウ設備、麦屋高広、貴田美津子、山根三千代、山口久美子、高橋マナミ、立花雄樹、増田寛作、板坂太郎、田中伸弥、石畑美幸、西山博、松崎比呂美、山本昌子、岩谷一良、皆川真規、伊藤新一郎、椎名アサ子、川上富雄、お名前の非公表など7名、三郷吉川遊技業組合、総栄建設株式会社、株式会社ルバート、谷田脩一郎、古川幸男、妻鹿ふみ子、和田雄輔、高栖久美、原元利成、家合勇夫、岩田俊夫、本井憲子、宇井正一、葛原眞知子、田原明夫、濱田由香里、澤木宏哉、矢口雄斗、野口明子、木内剛志、本橋新一郎、武長信亮、尾川達也、徳元秀年、田中耕太、中司登志美、大林喬充、大枝安泰、大山三恵子、馬場正実、前原美月、千葉井裕子、青木さゆり、西村リサ、清土裕文、神谷玲奈、城野沙緒梨、若林和子、高橋優、菊田仁、荻野由香、岡崎純一、木村利江子、安原ゆかり、久保貴寛、お名前の非公表など26名、草加南高校料理部、石井茂美、亀田大夢、玉置隼人、星川望、お名前の非公表など20名

（敬称略）

私たちも応援しています

貴田（きだ） 美津子 さま
「杜の家やしお」
元利用者のご家族

母の移動支援が必要になり、「杜の家やしお」さんと出会いました。若くて明るい職員の方々が笑顔で丁寧に接してくださり、母も安心して電車移動ができたと話していました。統合報告書を拝見し福祉楽団が幅広い課題に取り組んでいることに感銘を受けました。支えてもらった経験から、「私にもできることを」と考え、寄附という形で応援を続けています。

川上 富雄 さま
駒澤大学 文学部 社会学科
社会福祉学専攻 教授

福祉楽団とのご縁は、理事長の飯田さんが学生だった頃に私のゼミを受講されていたことに始まります。設立当初から福祉の枠にとらわれない柔軟な発想で、異分野との連携を重ねてきた姿勢に共感しています。統合報告書で誠実な運営を知り、寄附を決めました。今後も「福祉の常識を打破する」実践で、新たな福祉を切り拓いてくださることを期待しています。

有賀 リエ さま
漫画家

漫画家として、現在は児童養護施設を舞台にした『零れるよるに』を連載中です。福祉楽団との出会いは、ACHAプロジェクトの山本昌子さんが「実籾パークサイド」のアンバサダーになられたことです。愛と思いやりにあふれ、透明性の高い活動に共感し寄附しました。子どもたちの未来はもちろん、職員の皆さんの働きやすい環境づくりにも役立てていただけたら嬉しいです。

スキマ基金｜ご寄附の方法

全額損金算入 を
ご希望の法人のみなさま

法人で100万円以上の寄附をご検討の場合は、全額損金算入ができる寄附制度があります。共同募金会の「受配者指定寄附金制度」(※)に申し込み、審査・承認がされた場合のみ、全額損金算入が可能になります。

「スキマ基金｜寄附申込書」をお送りください

ご利用には事前の審査があります。寄附申込書にご記入のうえ、福祉楽団コーポレート統括部へメールか郵便でお送りください。

スキマ基金｜寄附申込書
ダウンロードはこちら
https://www.gakudan.org/sukima/

全額損金参入が可能な寄附の流れ

※ **受配者指定寄附金制度**｜https://akaihane-chiba.jp/smarts/index/39/

寄附金控除・税額控除 を
ご希望のみなさま

所得税の寄附金控除または税額控除が受けられます。税額控除を選択される場合は、当法人からの寄附金の領収証と『税額控除に係る証明書』が確定申告の際に必要となります。

クレジットカードで

「スキマ基金」専用のWebサイトから、クレジットカードですぐに手続きできます。

https://bit.ly/3WZthNf

銀行で

下記の口座でお受けしています。領収書をご希望される場合は、福祉楽団コーポレート統括部までメールでご連絡ください。

佐原信用金庫 本店
普通 0589540
社会福祉法人福祉楽団
フク）フクシガクダン

郵便局で

この冊子に同封の払込取扱票をお使いください。下記の口座でもお受けしています。

郵便振替
口座番号　00180-8-762018
加入者名　社会福祉法人
　　福祉楽団

遺産・不動産

土地や物品によるご支援をいただける場合は、福祉楽団コーポレート統括部までお気軽にご相談ください。

ご寄附いただいた方へ

「STRAWBERRY & ROSEMARY JAM」を贈ります

10,000円以上ご寄附いただいた方に、返礼品として、栗源第一薪炭供給所で製造した「STRAWBERRY & ROSEMARY JAM」2本セットを贈呈しています。

お問い合わせ

担　当　福祉楽団 コーポレート統括部

向後（こうご）

篠塚（しのつか）

電　話　043-307-2828
メール　sukima@gakudan.org
郵　便　〒261-7112
千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1
WBGマリブイースト12階